

令和5年度 第1回
さいたま市インターネット市民意識調査
【調査報告書】

令和5年8月

さいたま市市長公室秘書広報部広聴課

インターネット市民意識調査 【調査報告書】

目次

1	調査企画とサンプル構成	1
2	調査結果	3
	SC1. 居住地	4
	【見沼たんぼに関する質問】	5
	Q1. 見沼たんぼでしてみたいこと（複数回答）	5
	Q2. 見沼たんぼを桜の名所と認識してもらうために、今後力を入れるとよいと思う取組（複数回答）	6
	Q3. 見沼たんぼであったら参加してみたいイベント（複数回答）	7
	【公民館の利用に関する質問】	8
	Q4. 公民館の利用目的（複数回答）	8
	Q5. 公民館を利用していない理由（複数回答）	9
	Q6. 公民館に設置された「Saitama City Free Wi-Fi」の利用経験	10
	Q7. 公民館にWi-Fiが設置された場合の利用目的（複数回答）	11
	【地域の防犯に関する質問】	12
	Q8. 地域の防犯活動への参加経験	12
	Q9. 住んでいる地域の治安に対する評価	13
	Q10. 住んでいる地域で巻き込まれる不安を感じる犯罪（複数回答）	14
	Q11. 住んでいる地域で犯罪に巻き込まれる不安を感じる場所（複数回答）	15
	Q12. 住んでいる地域で犯罪を減らすために必要なこと（複数回答）	16
	【モビリティマネジメントに関する質問】	17
	Q13. 「移動」を「エコ」にするための取組の認知度	17
	Q14. 「移動」を「エコ」にするための取組の認知経路（複数回答）	18
	Q15. 「移動」を「エコ」にするための取組をしているか（複数回答）	19
	Q16. 「移動」を「エコ」にするための取組を行ううえで、妨げとなるもの	20
	【成年年齢引き下げに伴う契約に関する質問】	22
	Q17. 18歳、19歳でも親等の同意を得ずに契約ができるようになったことの認知度	22
	Q17. 18歳、19歳でも親等の同意を得ずに契約ができるようになったことの認知度（経年比較）	23
	【さいたま市の情報発信に関する質問】	24
	Q18. 市役所から発信される情報のわかりやすさ	24
	Q18. 市役所から発信される情報のわかりやすさ（経年比較）	25
	Q19. 市役所から発信される情報のわかりづらい点（複数回答）	26
	Q20. さいたま市の情報をわかりやすくするために力を入れてほしい取組（複数回答）	27
3	調査票（アンケート画面）	29

1 調査企画とサンプル構成

1-1 調査目的

市が事業を推進するにあたり、迅速に市民意識を把握することができるよう、インターネットを活用した市民意識調査を実施する。

1-2 調査地域

さいたま市

1-3 調査対象者

対象者条件：さいたま市在住の18歳～69歳の男女

18～29歳、30代、40代、50代、60代の5年齢層において、各年齢層の男女各100サンプル、合計1,000サンプルを対象とする。

1-4 有効回答数

無作為配信により、合計1,000サンプルを回収した。

(人)

	18～29歳	30代	40代	50代	60代	合計
男性	100	100	100	100	100	500
女性	100	100	100	100	100	500
合計	200	200	200	200	200	1,000

(参考) なお、各区の有効回答数は下表の通りである。

(人)

さいたま市	男性						女性						合計
	18-29歳	30代	40代	50代	60代	計	18-29歳	30代	40代	50代	60代	計	
西区	12	4	6	10	6	38	6	4	7	7	2	26	64
北区	9	14	7	16	11	57	10	9	8	16	9	52	109
大宮区	12	13	7	3	10	45	14	14	12	11	7	58	103
見沼区	8	7	8	12	15	50	13	11	13	8	14	59	109
中央区	16	9	8	8	12	53	13	8	8	4	10	43	96
桜区	12	5	5	11	10	43	6	4	9	8	7	34	77
浦和区	9	14	13	14	11	61	12	16	10	10	14	62	123
南区	13	21	26	13	14	87	14	15	16	20	17	82	169
緑区	4	6	11	7	8	36	3	15	12	14	13	57	93
岩槻区	5	7	9	6	3	30	9	4	5	2	7	27	57
合計	100	100	100	100	100	500	100	100	100	100	100	500	1,000

1-5 調査方法

インターネット調査（調査会社の登録モニターによるWEB調査）

1-6 実施時期

令和5年7月7日（金）～7月13日（木）

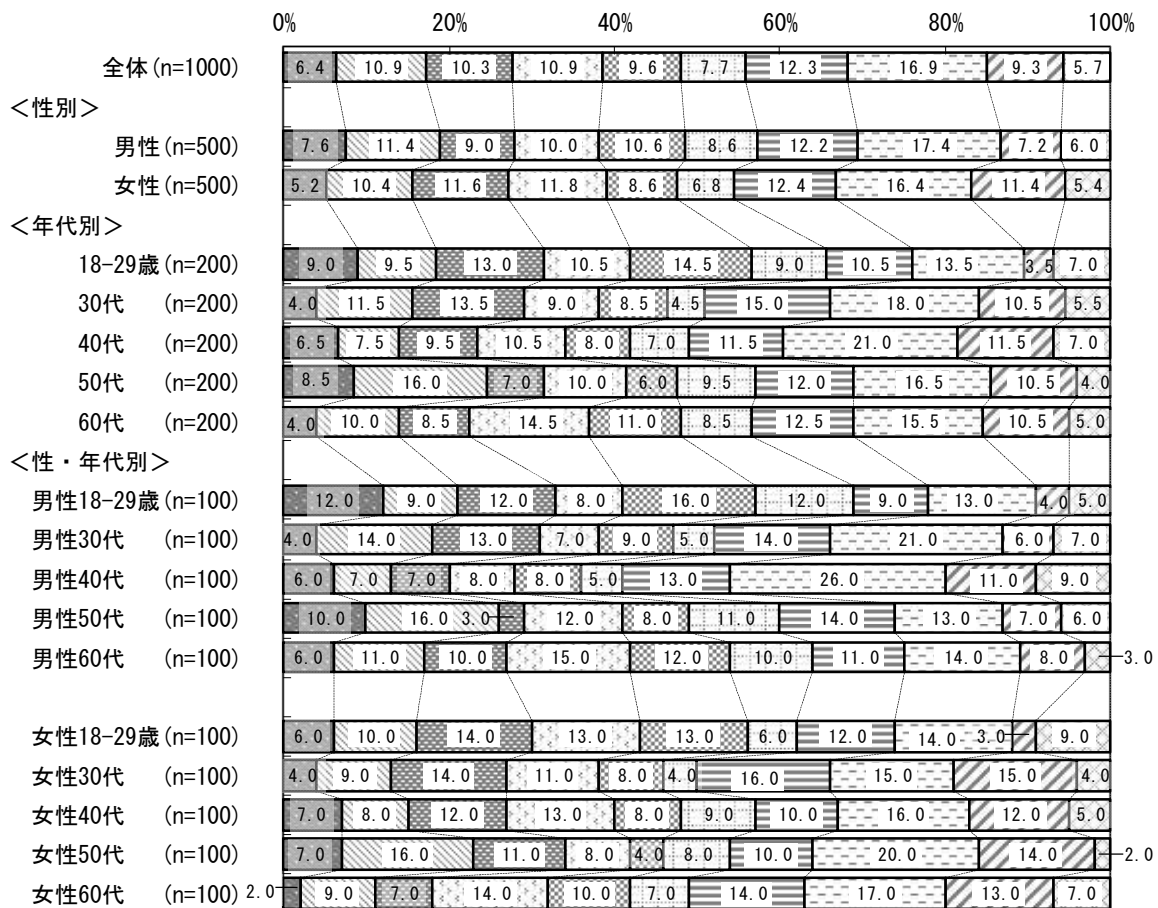
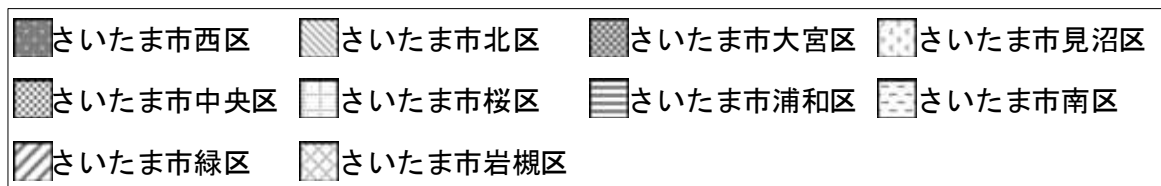
1-7 調査実施機関

株式会社サーベイリサーチセンター

2 調査結果

SC1. 居住地

あなたのお住まいをお答えください。



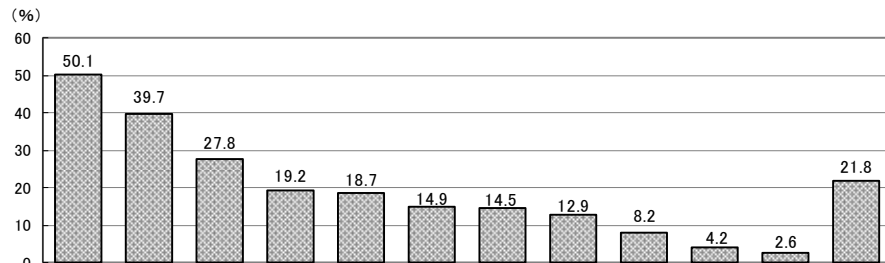
【見沼たんぼに関する質問】

Q1. 見沼たんぼでしてみたいこと（複数回答）

さいたま市では、見沼たんぼを多くの人に楽しんでもらい、にぎわいを創出するための手法を検討しています。

あなたは、見沼たんぼで何をしてみたいと思いますか。

以下の中から、あてはまるものをすべて選んでください。



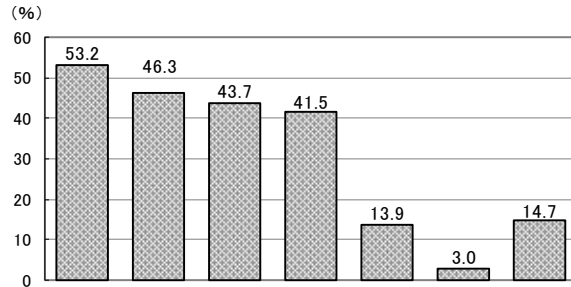
		ウォーキング	自然と触れあいたい	サイクリング	農業を体験したい	ピクニック	キャンプ	ランニング	歴史を学びたい	スポーツ	ツーリング	その他	特にない／わからない
全体(n=1000)		50.1	39.7	27.8	19.2	18.7	14.9	14.5	12.9	8.2	4.2	2.6	21.8
性別	男性(n=500)	49.6	40.0	32.8	17.0	14.2	16.2	21.6	15.2	12.4	6.0	2.4	20.2
	女性(n=500)	50.6	39.4	22.8	21.4	23.2	13.6	7.4	10.6	4.0	2.4	2.8	23.4
年代別	18-29歳(n=200)	44.5	35.5	33.5	21.0	23.0	16.5	20.5	10.5	13.5	6.0	0.5	23.5
	30代 (n=200)	43.5	35.5	23.0	18.0	25.0	17.5	14.5	8.0	10.5	3.5	2.5	26.0
	40代 (n=200)	45.0	36.5	26.5	23.0	19.5	19.0	17.0	12.5	9.0	5.5	3.5	17.5
	50代 (n=200)	53.5	42.0	29.5	21.5	14.0	12.5	11.5	15.5	5.0	4.5	2.5	22.5
	60代 (n=200)	64.0	49.0	26.5	12.5	12.0	9.0	9.0	18.0	3.0	1.5	4.0	19.5
性・年代別	男性18-29歳(n=100)	47.0	34.0	39.0	21.0	17.0	18.0	29.0	15.0	20.0	10.0	1.0	21.0
	男性30代 (n=100)	43.0	34.0	25.0	12.0	17.0	18.0	18.0	10.0	18.0	5.0	1.0	28.0
	男性40代 (n=100)	41.0	35.0	29.0	16.0	10.0	20.0	27.0	13.0	13.0	6.0	4.0	18.0
	男性50代 (n=100)	53.0	41.0	39.0	18.0	12.0	11.0	20.0	19.0	6.0	7.0	2.0	18.0
	男性60代 (n=100)	64.0	56.0	32.0	18.0	15.0	14.0	14.0	19.0	5.0	2.0	4.0	16.0
	女性18-29歳(n=100)	42.0	37.0	28.0	21.0	29.0	15.0	12.0	6.0	7.0	2.0	0.0	26.0
	女性30代 (n=100)	44.0	37.0	21.0	24.0	33.0	17.0	11.0	6.0	3.0	2.0	4.0	24.0
	女性40代 (n=100)	49.0	38.0	24.0	30.0	29.0	18.0	7.0	12.0	5.0	5.0	3.0	17.0
	女性50代 (n=100)	54.0	43.0	20.0	25.0	16.0	14.0	3.0	12.0	4.0	2.0	3.0	27.0
女性60代 (n=100)	64.0	42.0	21.0	7.0	9.0	4.0	4.0	17.0	1.0	1.0	4.0	23.0	

【全体結果】「ウォーキング」が50%で最も高く、「自然と触れあいたい」(40%)、「サイクリング」(28%)が続いた。

- ◎性別で見ると、「サイクリング」、「ランニング」は、男性が女性よりも10ポイント以上高かった。一方、「ピクニック」は、女性(23%)が男性(14%)よりも9ポイント高かった。
- ◎年代別で見ると、「自然と触れあいたい」は、年代が上がるにつれ高くなる傾向があり、60代で49%となった。
- ◎性・年代別で見ると、「ウォーキング」は、女性では年代が上がるにつれ高くなり、60代で64%となった。

Q2. 見沼たんぼを桜の名所と認識してもらうために、今後力を入れるとよいと思う取組（複数回答）

見沼たんぼには、桜の下を散策できる日本一（20km 超）の桜回廊があります。このことを活用し、桜の名所と認識してもらうには、市は今後どのような取組に力を入れるとよいと思いますか。以下の中から、あてはまるものをすべて選んでください。



		交通アクセスの向上	店舗や休憩施設の充実	メディアやSNSを活用したPR	イベントの充実	子どもたちに向けた啓発・教育の充実	その他	特にない／わからない
全体(n=1000)		53.2	46.3	43.7	41.5	13.9	3.0	14.7
性別	男性(n=500)	50.4	45.4	43.4	40.8	14.8	3.4	15.6
	女性(n=500)	56.0	47.2	44.0	42.2	13.0	2.6	13.8
年代別	18-29歳(n=200)	46.5	45.0	46.5	45.5	15.5	1.0	19.0
	30代 (n=200)	51.0	42.0	46.5	43.5	16.0	2.5	17.5
	40代 (n=200)	55.5	40.5	40.0	44.0	14.0	4.0	12.0
	50代 (n=200)	55.0	53.5	44.0	39.0	9.0	4.0	12.0
	60代 (n=200)	58.0	50.5	41.5	35.5	15.0	3.5	13.0
性・年代別	男性18-29歳(n=100)	47.0	47.0	51.0	45.0	16.0	2.0	18.0
	男性30代 (n=100)	48.0	37.0	41.0	40.0	13.0	2.0	24.0
	男性40代 (n=100)	47.0	41.0	43.0	44.0	14.0	4.0	15.0
	男性50代 (n=100)	54.0	49.0	42.0	38.0	11.0	5.0	10.0
	男性60代 (n=100)	56.0	53.0	40.0	37.0	20.0	4.0	11.0
	女性18-29歳(n=100)	46.0	43.0	42.0	46.0	15.0	0.0	20.0
	女性30代 (n=100)	54.0	47.0	52.0	47.0	19.0	3.0	11.0
	女性40代 (n=100)	64.0	40.0	37.0	44.0	14.0	4.0	9.0
	女性50代 (n=100)	56.0	58.0	46.0	40.0	7.0	3.0	14.0
	女性60代 (n=100)	60.0	48.0	43.0	34.0	10.0	3.0	15.0

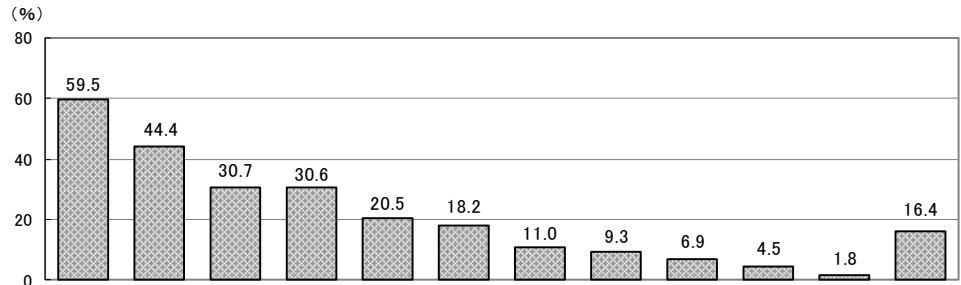
【全体結果】「交通アクセスの向上」が53%で最も高く、「店舗や休憩施設の充実」(46%)、「メディアやSNSを活用したPR」(44%)、「イベントの充実」(42%)が続いた。

◎性別で見ると、「交通アクセスの向上」は、女性(56%)が男性(50%)よりも6ポイント高かった。

Q3. 見沼たんぼであったら参加してみたいイベント（複数回答）

見沼たんぼの桜回廊を多くの方に楽しんでもらうため、令和5年3月に「桜回廊春まつり」を初めて開催しました。今後も、「秋まつり」や「春まつり」を開催する予定ですが、あなたは、どのようなイベントがあったら参加してみたいと思いますか。

以下の中から、あてはまるものをすべて選んでください。



		夜桜のライトアップ	飲食屋台、キッチンカー	桜回廊の撮影スポット	見沼たんぼの野菜販売	桜回廊まつりのお土産・記念品販売	桜回廊でのフリーマーケット・骨董市	桜回廊サポーターによる鑑賞ツアー	桜回廊の観光人力車	桜の枝を利用したクラフト（民芸品）	地元の学校やサークル団体による公演	その他	特にない／わからない
全体(n=1000)		59.5	44.4	30.7	30.6	20.5	18.2	11.0	9.3	6.9	4.5	1.8	16.4
性別	男性(n=500)	60.0	40.2	32.4	24.4	20.8	15.2	12.6	9.0	6.2	5.4	1.8	15.6
	女性(n=500)	59.0	48.6	29.0	36.8	20.2	21.2	9.4	9.6	7.6	3.6	1.8	17.2
年代別	18-29歳(n=200)	67.5	48.0	38.5	16.0	20.0	14.0	8.5	11.5	10.0	7.5	1.0	17.0
	30代 (n=200)	57.0	51.5	27.5	23.0	17.0	19.0	10.0	8.5	8.0	4.0	2.0	18.0
	40代 (n=200)	63.0	53.0	28.0	33.0	24.0	20.5	9.5	9.5	6.0	5.5	2.5	13.0
	50代 (n=200)	56.5	42.0	30.0	38.5	25.0	19.5	11.5	8.0	6.5	2.5	1.5	15.5
	60代 (n=200)	53.5	27.5	29.5	42.5	16.5	18.0	15.5	9.0	4.0	3.0	2.0	18.5
性・年代別	男性18-29歳(n=100)	70.0	40.0	49.0	14.0	23.0	11.0	10.0	13.0	14.0	11.0	2.0	14.0
	男性30代 (n=100)	57.0	39.0	19.0	10.0	18.0	14.0	15.0	8.0	7.0	5.0	0.0	24.0
	男性40代 (n=100)	58.0	48.0	30.0	25.0	23.0	19.0	8.0	6.0	3.0	5.0	3.0	14.0
	男性50代 (n=100)	53.0	41.0	29.0	33.0	25.0	17.0	13.0	6.0	3.0	2.0	1.0	13.0
	男性60代 (n=100)	62.0	33.0	35.0	40.0	15.0	15.0	17.0	12.0	4.0	4.0	3.0	13.0
	女性18-29歳(n=100)	65.0	56.0	28.0	18.0	17.0	17.0	7.0	10.0	6.0	4.0	0.0	20.0
	女性30代 (n=100)	57.0	64.0	36.0	36.0	16.0	24.0	5.0	9.0	9.0	3.0	4.0	12.0
	女性40代 (n=100)	68.0	58.0	26.0	41.0	25.0	22.0	11.0	13.0	9.0	6.0	2.0	12.0
	女性50代 (n=100)	60.0	43.0	31.0	44.0	25.0	22.0	10.0	10.0	10.0	3.0	2.0	18.0
女性60代 (n=100)	45.0	22.0	24.0	45.0	18.0	21.0	14.0	6.0	4.0	2.0	1.0	24.0	

【全体結果】「夜桜のライトアップ」が60%で最も高く、「飲食屋台、キッチンカー」(44%)、「桜回廊の撮影スポット」、「見沼たんぼの野菜販売」(ともに31%)が続いた。

◎性別で見ると、「飲食屋台、キッチンカー」、「見沼たんぼの野菜販売」、「桜回廊でのフリーマーケット・骨董市」は、女性が男性よりも6ポイント以上高かった。

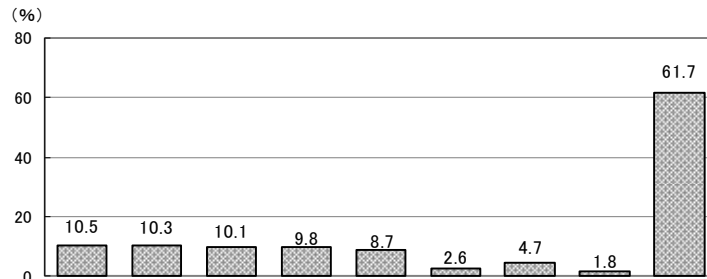
◎年代別で見ると、「見沼たんぼの野菜販売」は、年代が上がるにつれ高くなり、60代で43%となった。

◎性・年代別で見ると、「飲食屋台、キッチンカー」は、女性30代(64%)のみ6割を超えた。

【公民館の利用に関する質問】

Q 4. 公民館の利用目的（複数回答）

あなたは、公民館をどのような目的で利用していますか。
以下の中から、あてはまるものをすべて選んでください。



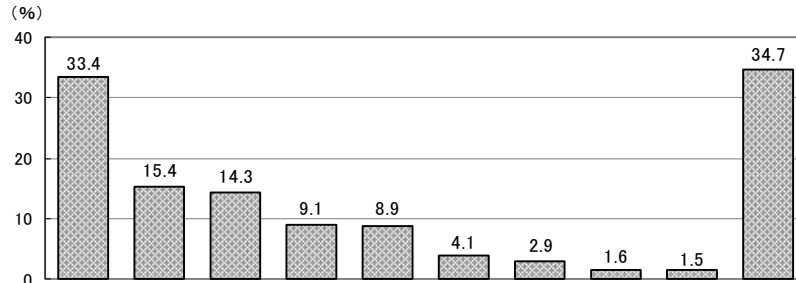
		公民館が主催する講座などへの参加	ロビーや共有スペースなどの利用	公民館で活動しているサークルや団体活動への参加	市や団体等が主催するイベント等（文化祭など）への参加	講座やイベントなどの情報を知るため	その他	特に理由はない／なんとなく立ち寄る	覚えていない／わからない	利用していない
全体(n=1000)		10.5	10.3	10.1	9.8	8.7	2.6	4.7	1.8	61.7
性別	男性(n=500)	10.8	12.2	11.0	10.4	8.8	3.2	3.8	2.4	59.6
	女性(n=500)	10.2	8.4	9.2	9.2	8.6	2.0	5.6	1.2	63.8
年代別	18-29歳(n=200)	6.0	13.5	8.0	14.5	5.5	1.0	6.0	4.0	59.0
	30代 (n=200)	9.0	7.5	8.0	9.0	7.5	0.5	4.5	2.0	68.0
	40代 (n=200)	13.5	10.0	15.0	9.5	12.0	4.5	3.5	1.0	57.0
	50代 (n=200)	13.0	13.0	9.0	9.5	9.5	2.0	7.0	1.0	60.0
	60代 (n=200)	11.0	7.5	10.5	6.5	9.0	5.0	2.5	1.0	64.5
性・年代別	男性18-29歳(n=100)	7.0	15.0	14.0	14.0	8.0	1.0	3.0	5.0	57.0
	男性30代 (n=100)	11.0	8.0	6.0	10.0	6.0	1.0	5.0	2.0	68.0
	男性40代 (n=100)	9.0	9.0	18.0	10.0	10.0	5.0	1.0	2.0	59.0
	男性50代 (n=100)	14.0	18.0	9.0	13.0	10.0	3.0	8.0	2.0	50.0
	男性60代 (n=100)	13.0	11.0	8.0	5.0	10.0	6.0	2.0	1.0	64.0
	女性18-29歳(n=100)	5.0	12.0	2.0	15.0	3.0	1.0	9.0	3.0	61.0
	女性30代 (n=100)	7.0	7.0	10.0	8.0	9.0	0.0	4.0	2.0	68.0
	女性40代 (n=100)	18.0	11.0	12.0	9.0	14.0	4.0	6.0	0.0	55.0
	女性50代 (n=100)	12.0	8.0	9.0	6.0	9.0	1.0	6.0	0.0	70.0
	女性60代 (n=100)	9.0	4.0	13.0	8.0	8.0	4.0	3.0	1.0	65.0

【全体結果】「公民館が主催する講座などへの参加」が11%で最も高く、「ロビーや共有スペースなどの利用」、「公民館で活動しているサークルや団体活動への参加」、「市や団体等が主催するイベント等（文化祭など）への参加」（ともに10%）が続いた。一方、「利用していない」は、62%であった。

(Q4で、「利用していない」を回答した人が対象)

Q5. 公民館を利用していない理由 (複数回答)

あなたが、公民館を利用していない理由は何ですか。
以下の中から、あてはまるものをすべて選んでください。



		利用する必要がある	どのような施設かわからない	参加したい講座やサークル活動がない	仕事や家事、子育て、介護などにより時間がない	場所が遠い、交通アクセスが不便	利用したい時間帯に予約ができない	生涯学習や社会教育に興味がない	設備やサービスなどに不満がある	その他	特に理由はない／なんとなく
全体(n=617)		33.4	15.4	14.3	9.1	8.9	4.1	2.9	1.6	1.5	34.7
性別	男性(n=298)	36.9	18.5	11.7	5.7	5.7	4.4	4.0	2.0	1.7	36.2
	女性(n=319)	30.1	12.5	16.6	12.2	11.9	3.8	1.9	1.3	1.3	33.2
年代別	18-29歳(n=118)	29.7	17.8	10.2	7.6	8.5	1.7	3.4	0.8	0.0	39.0
	30代 (n=136)	36.8	19.1	11.8	9.6	9.6	5.1	1.5	2.2	1.5	36.0
	40代 (n=114)	36.0	13.2	11.4	10.5	8.8	3.5	2.6	1.8	0.9	36.8
	50代 (n=120)	34.2	15.0	15.0	11.7	8.3	4.2	4.2	1.7	2.5	29.2
	60代 (n=129)	30.2	11.6	22.5	6.2	9.3	5.4	3.1	1.6	2.3	32.6
性・年代別	男性18-29歳(n=57)	29.8	21.1	7.0	7.0	3.5	0.0	3.5	1.8	0.0	40.4
	男性30代 (n=68)	41.2	22.1	8.8	4.4	4.4	4.4	1.5	2.9	2.9	38.2
	男性40代 (n=59)	39.0	15.3	6.8	6.8	8.5	5.1	5.1	3.4	0.0	39.0
	男性50代 (n=50)	34.0	20.0	16.0	8.0	8.0	4.0	10.0	0.0	2.0	30.0
	男性60代 (n=64)	39.1	14.1	20.3	3.1	4.7	7.8	1.6	1.6	3.1	32.8
	女性18-29歳(n=61)	29.5	14.8	13.1	8.2	13.1	3.3	3.3	0.0	0.0	37.7
	女性30代 (n=68)	32.4	16.2	14.7	14.7	14.7	5.9	1.5	1.5	0.0	33.8
	女性40代 (n=55)	32.7	10.9	16.4	14.5	9.1	1.8	0.0	0.0	1.8	34.5
	女性50代 (n=70)	34.3	11.4	14.3	14.3	8.6	4.3	0.0	2.9	2.9	28.6
	女性60代 (n=65)	21.5	9.2	24.6	9.2	13.8	3.1	4.6	1.5	1.5	32.3

【全体結果】 公民館を利用していない人 (617 人) に、その理由を聞いたところ、「利用する必要がある」が 33%で最も高く、「どのような施設かわからない」(15%)、「参加したい講座やサークル活動がない」(14%)が続いた。
一方、「特に理由はない／なんとなく」は、35%であった。

◎性別で見ると、「利用する必要がある」、「どのような施設かわからない」は、男性が女性よりも6ポイント以上高かった。一方、「仕事や家事、子育て、介護などにより時間がない」、「場所が遠い、交通アクセスが不便」は、女性が男性よりも6ポイント高かった。

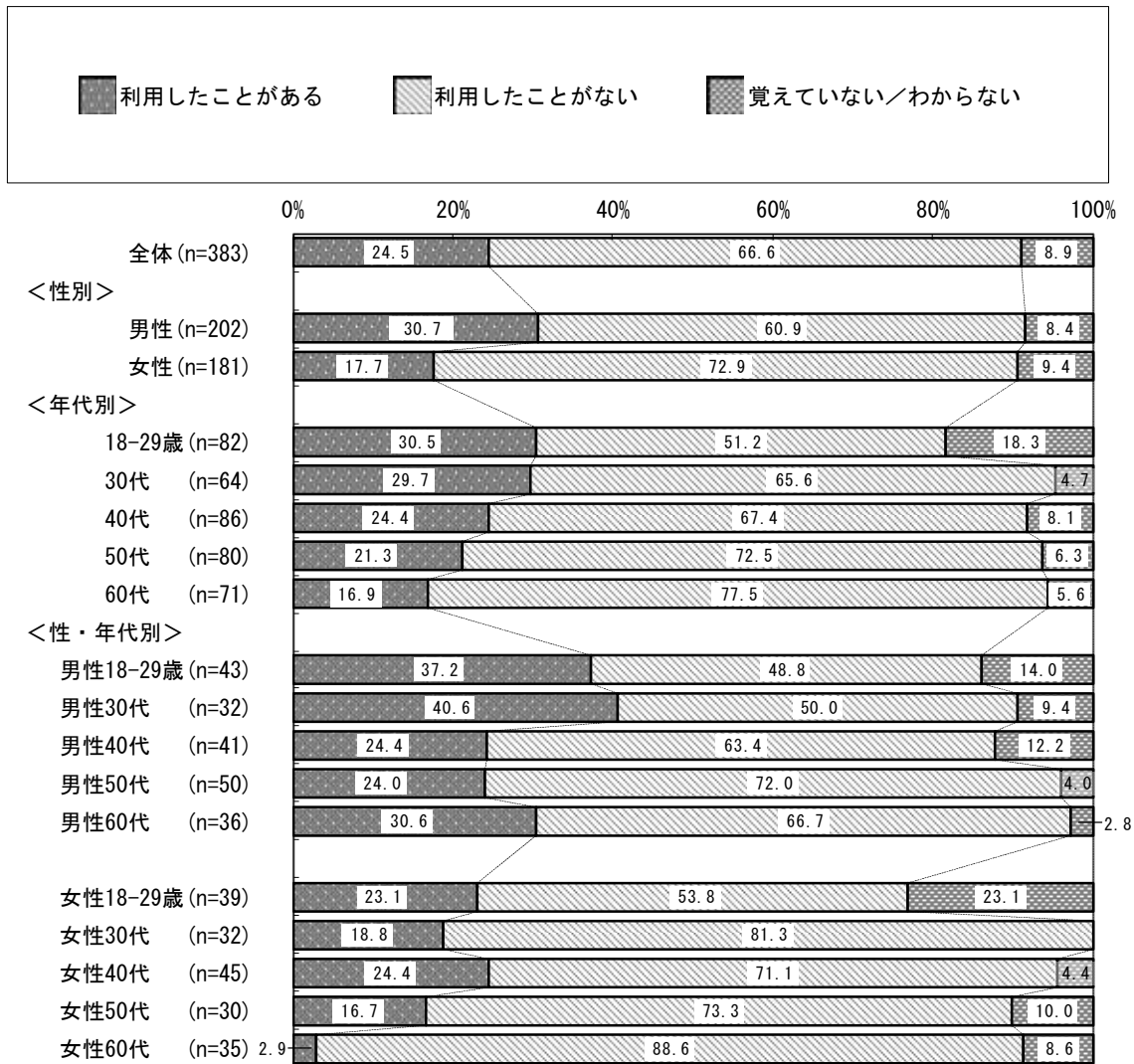
(Q4で、「利用していない」以外を回答した人が対象)

Q6. 公民館に設置された「Saitama City Free Wi-Fi」の利用経験

さいたま市では、現在、各区の拠点公民館（指扇公民館（西区）、大砂土公民館（北区）、桜木公民館（大宮区）、大砂土東公民館（見沼区）、田島公民館（桜区）、文蔵公民館（南区）、大古里公民館（緑区）、岩槻本丸公民館（岩槻区））に『Saitama City Free Wi-Fi』を設置しています。

あなたは、公民館で『Saitama City Free Wi-Fi』を利用したことがありますか。

以下の中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。

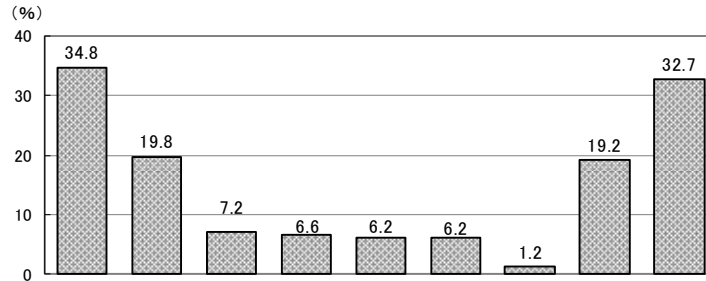


【全体結果】 公民館を利用していない以外を回答した人（383人）に、公民館に設置された「Saitama City Free Wi-Fi」の利用経験を聞いたところ、「利用したことがある」は25%であった。

◎性別で見ると、「利用したことがある」は、男性（31%）が女性（18%）よりも13ポイント高かった。

Q7. 公民館にWi-Fiが設置された場合の利用目的（複数回答）

公民館にWi-Fiが設置されていたら、あなたは、どのような目的で利用したいと思いますか。以下の中から、あてはまるものをすべて選んでください。



		資料や情報のインターネット検索	オンラインによる学習や講座の受講	聴やインターネット等と関係のない動画の視聴	サークル活動のためのリモート会議	活動等のオンライン配信（動画配信）	聴（ダンスや演奏など）（サークル活動のための動画や音楽の視聴）	その他	利用するつもりはない	特に思い浮かばない／わからない
全体(n=1000)		34.8	19.8	7.2	6.6	6.2	6.2	1.2	19.2	32.7
性別	男性(n=500)	39.0	20.2	7.8	7.8	7.2	6.2	0.8	19.2	27.6
	女性(n=500)	30.6	19.4	6.6	5.4	5.2	6.2	1.6	19.2	37.8
年代別	18-29歳(n=200)	35.0	22.5	10.5	11.0	7.0	9.0	2.0	19.0	28.5
	30代 (n=200)	31.0	16.0	7.5	7.0	7.0	6.5	0.5	24.5	33.0
	40代 (n=200)	33.5	21.0	4.0	6.5	4.5	4.5	1.5	20.0	32.0
	50代 (n=200)	35.5	19.0	7.0	5.0	5.5	6.5	0.5	15.0	36.5
	60代 (n=200)	39.0	20.5	7.0	3.5	7.0	4.5	1.5	17.5	33.5
性・年代別	男性18-29歳(n=100)	41.0	28.0	10.0	13.0	9.0	10.0	2.0	15.0	25.0
	男性30代 (n=100)	32.0	18.0	6.0	8.0	8.0	7.0	0.0	27.0	26.0
	男性40代 (n=100)	33.0	14.0	4.0	6.0	4.0	4.0	2.0	24.0	27.0
	男性50代 (n=100)	39.0	20.0	9.0	6.0	7.0	6.0	0.0	13.0	35.0
	男性60代 (n=100)	50.0	21.0	10.0	6.0	8.0	4.0	0.0	17.0	25.0
	女性18-29歳(n=100)	29.0	17.0	11.0	9.0	5.0	8.0	2.0	23.0	32.0
	女性30代 (n=100)	30.0	14.0	9.0	6.0	6.0	6.0	1.0	22.0	40.0
	女性40代 (n=100)	34.0	28.0	4.0	7.0	5.0	5.0	1.0	16.0	37.0
	女性50代 (n=100)	32.0	18.0	5.0	4.0	4.0	7.0	1.0	17.0	38.0
	女性60代 (n=100)	28.0	20.0	4.0	1.0	6.0	5.0	3.0	18.0	42.0

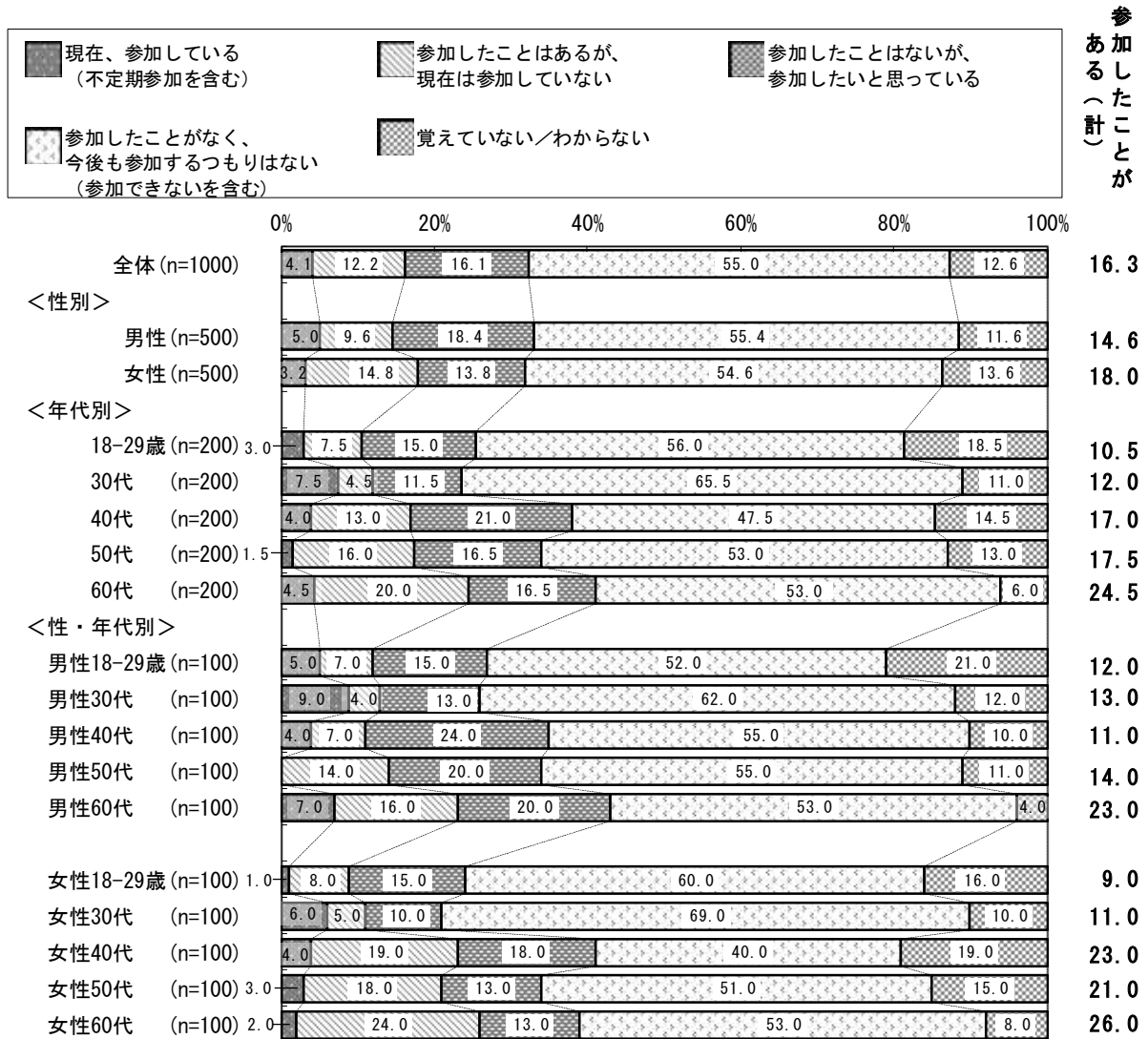
【全体結果】「資料や情報のインターネット検索」が 35%で最も高く、「オンラインによる学習や講座の受講」(20%)が続いた。
一方、「利用するつもりはない」は 19%、「特に思い浮かばない／わからない」は 33%であった。

◎性別で見ると、「資料や情報のインターネット検索」は、男性 (39%) が女性 (31%) よりも 8ポイント高かった。

【地域の防犯に関する質問】

Q 8. 地域の防犯活動への参加経験

あなたは、地域の防犯活動（防犯パトロールなど）に参加したことがありますか。
以下の中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。

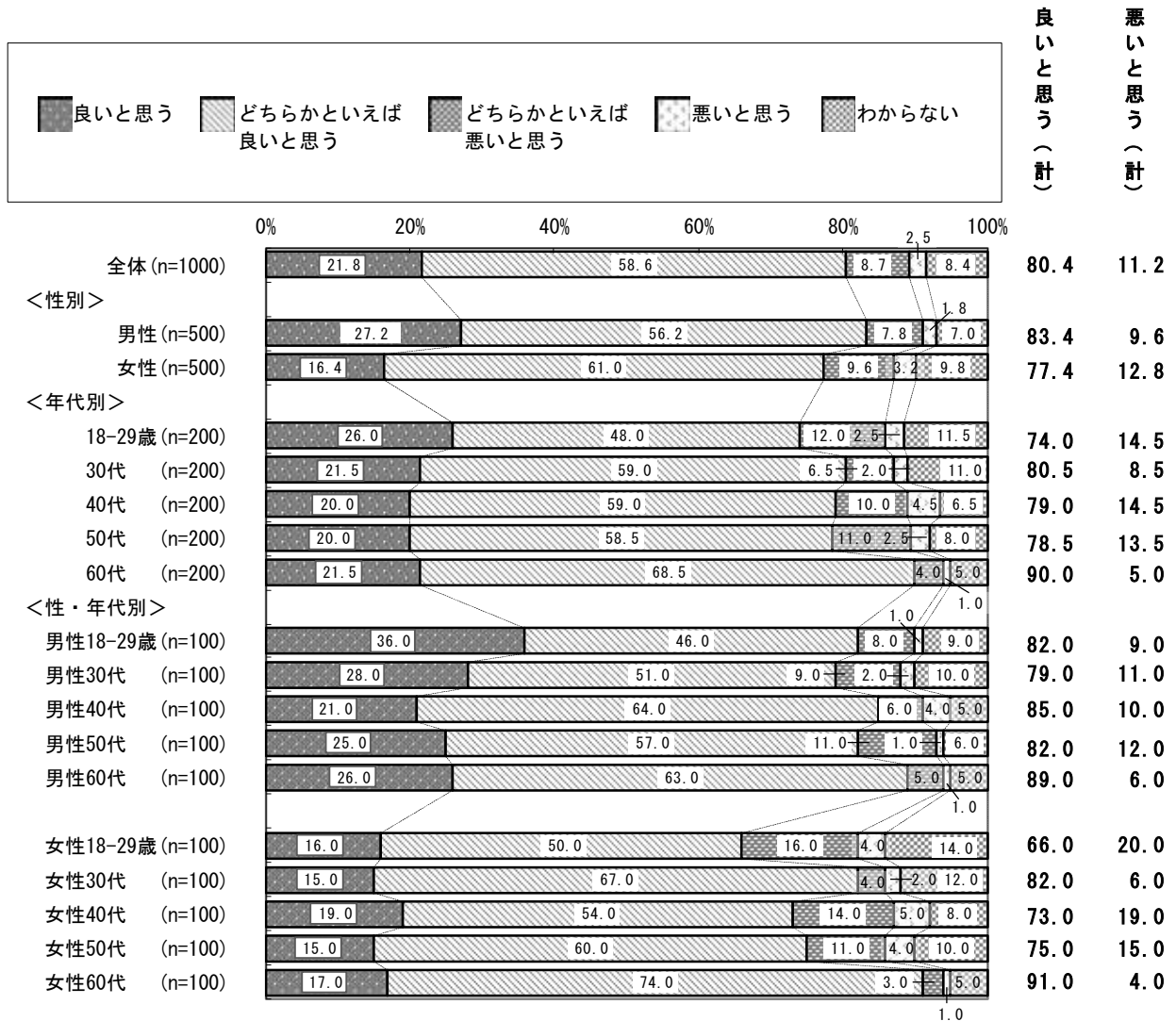


【全体結果】「現在、参加している」(4%)と「参加したことはあるが、現在は参加していない」(12%)を合わせた『参加したことがある(計)』は、16%であった。

◎年代別で見ると、『参加したことがある(計)』は、年代が上がるにつれ高くなり、60代で25%となった。

Q9. 住んでいる地域の治安に対する評価

あなたがお住まいの地域の治安について、どのように思いますか。
以下の中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。



【全体結果】「良いと思う」(22%)と「どちらかといえば良いと思う」(59%)を合わせた『良いと思う (計)』は、80%であった。

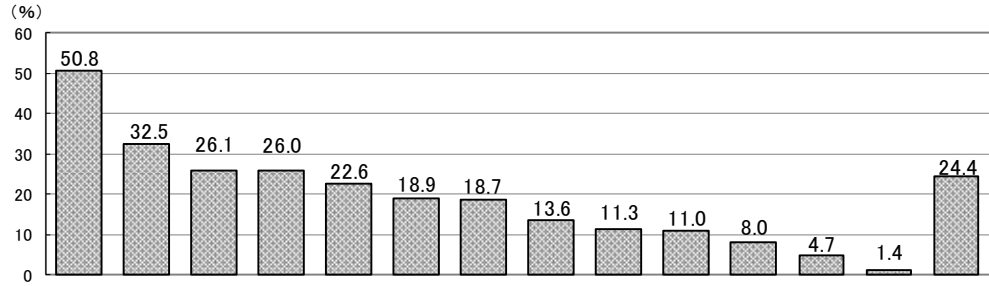
◎性別で見ると、『良いと思う (計)』は、男性 (83%) が女性 (77%) よりも6ポイント高かった。

◎年代別で見ると、『良いと思う (計)』は、60代 (90%) のみ9割を超えた。

◎性・年代別で見ると、『良いと思う (計)』は、女性18-29歳 (66%) のみ7割以下であった。

Q10. 住んでいる地域で巻き込まれる不安を感じる犯罪（複数回答）

あなたがお住まいの地域で、巻き込まれる不安を感じる犯罪は何ですか。
以下の中から、あてはまるものをすべて選んでください。



	空き巣や忍び込み	自転車盗	詐欺、悪徳商法	子どもに対する犯罪	車上ねらい	自動車盗、オートバイ盗	スリ、ひったくり	殺人、強盗	サイバー犯罪	性犯罪、性暴力	誘拐	DV（家庭内暴力など）	その他	特にない／わからない
全体(n=1000)	50.8	32.5	26.1	26.0	22.6	18.9	18.7	13.6	11.3	11.0	8.0	4.7	1.4	24.4
性別														
男性(n=500)	48.8	31.4	25.2	25.2	25.6	20.8	14.0	13.8	11.2	7.8	7.6	4.8	1.2	26.4
女性(n=500)	52.8	33.6	27.0	26.8	19.6	17.0	23.4	13.4	11.4	14.2	8.4	4.6	1.6	22.4
年代別														
18-29歳(n=200)	34.5	29.0	14.5	20.5	11.5	14.0	14.0	17.0	8.5	14.0	10.0	5.0	1.0	33.5
30代 (n=200)	40.5	25.5	19.5	30.0	14.0	12.0	18.5	16.0	6.0	12.0	13.5	3.5	3.5	28.5
40代 (n=200)	58.5	38.5	25.5	34.0	31.0	25.0	20.5	12.5	12.0	11.5	8.5	6.0	0.5	21.0
50代 (n=200)	66.0	39.0	38.5	23.5	35.0	26.0	22.5	12.0	14.0	10.0	4.5	5.5	2.0	18.0
60代 (n=200)	54.5	30.5	32.5	22.0	21.5	17.5	18.0	10.5	16.0	7.5	3.5	3.5	0.0	21.0
性・年代別														
男性18-29歳(n=100)	29.0	28.0	14.0	14.0	10.0	14.0	13.0	13.0	8.0	6.0	8.0	5.0	0.0	39.0
男性30代 (n=100)	36.0	25.0	17.0	24.0	16.0	11.0	13.0	17.0	3.0	6.0	11.0	2.0	4.0	34.0
男性40代 (n=100)	54.0	36.0	23.0	33.0	30.0	27.0	14.0	13.0	11.0	8.0	7.0	6.0	1.0	24.0
男性50代 (n=100)	68.0	39.0	39.0	28.0	40.0	29.0	18.0	14.0	18.0	11.0	6.0	6.0	1.0	15.0
男性60代 (n=100)	57.0	29.0	33.0	27.0	32.0	23.0	12.0	12.0	16.0	8.0	6.0	5.0	0.0	20.0
女性18-29歳(n=100)	40.0	30.0	15.0	27.0	13.0	14.0	15.0	21.0	9.0	22.0	12.0	5.0	2.0	28.0
女性30代 (n=100)	45.0	26.0	22.0	36.0	12.0	13.0	24.0	15.0	9.0	18.0	16.0	5.0	3.0	23.0
女性40代 (n=100)	63.0	41.0	28.0	35.0	32.0	23.0	27.0	12.0	13.0	15.0	10.0	6.0	0.0	18.0
女性50代 (n=100)	64.0	39.0	38.0	19.0	30.0	23.0	27.0	10.0	10.0	9.0	3.0	5.0	3.0	21.0
女性60代 (n=100)	52.0	32.0	32.0	17.0	11.0	12.0	24.0	9.0	16.0	7.0	1.0	2.0	0.0	22.0

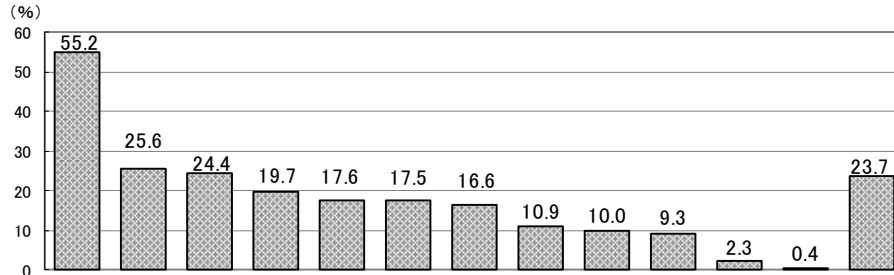
【全体結果】「空き巣や忍び込み」が51%で最も高く、「自転車盗」(33%)、「詐欺、悪徳商法」、「子どもに対する犯罪」（ともに26%）が続いた。

◎性別で見ると、「車上ねらい」は、男性(26%)が女性(20%)よりも6ポイント高かった。一方、「スリ、ひったくり」、「性犯罪、性暴力」は、女性が男性よりも6ポイント以上高かった。

◎性・年代別で見ると、「殺人、強盗」、「性犯罪、性暴力」は、女性では年代が下がるにつれ高くなった。

Q11. 住んでいる地域で犯罪に巻き込まれる不安を感じる場所（複数回答）

あなたがお住まいの地域で、犯罪に巻き込まれる不安を感じる場所はどこですか。
以下の中から、あてはまるものをすべて選んでください。



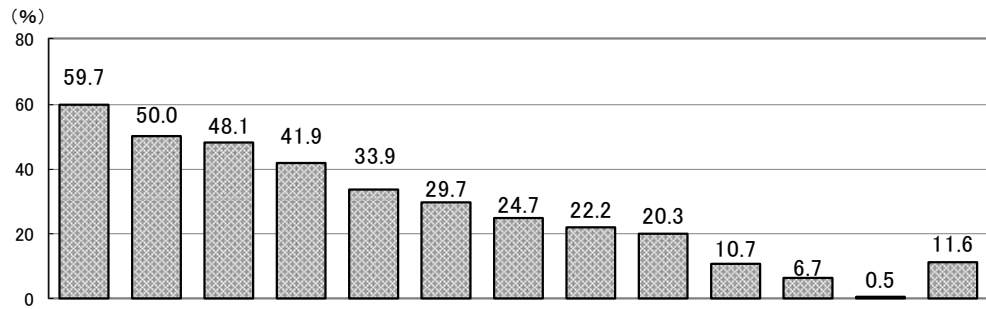
	路上	公園や広場	自宅	駐車場・駐輪場	飲食店街・繁華街	公衆トイレ	駅	学校・通学路	公共交通機関（電車・バスなど）	店舗・娯楽施設	職場	その他	特にない／わからない
全体(n=1000)	55.2	25.6	24.4	19.7	17.6	17.5	16.6	10.9	10.0	9.3	2.3	0.4	23.7
性別													
男性(n=500)	50.8	24.8	22.4	19.6	19.8	13.4	16.2	10.0	8.6	10.6	2.2	0.2	26.0
女性(n=500)	59.6	26.4	26.4	19.8	15.4	21.6	17.0	11.8	11.4	8.0	2.4	0.6	21.4
年代別													
18-29歳(n=200)	47.5	19.0	18.0	15.5	21.5	18.0	22.0	6.0	13.0	10.5	1.0	0.0	26.0
30代 (n=200)	56.0	25.5	22.0	12.5	17.5	14.5	17.0	14.5	11.5	10.0	3.0	0.0	27.0
40代 (n=200)	62.5	29.5	25.5	21.5	16.0	18.5	18.5	17.0	10.5	8.0	3.5	0.5	19.0
50代 (n=200)	58.5	24.0	30.5	26.0	18.0	18.5	13.5	8.5	7.5	12.0	3.5	1.0	20.5
60代 (n=200)	51.5	30.0	26.0	23.0	15.0	18.0	12.0	8.5	7.5	6.0	0.5	0.5	26.0
性別・年代別													
男性18-29歳(n=100)	42.0	20.0	14.0	18.0	23.0	12.0	21.0	5.0	11.0	13.0	1.0	0.0	30.0
男性30代 (n=100)	48.0	21.0	21.0	13.0	17.0	6.0	16.0	9.0	7.0	8.0	1.0	0.0	36.0
男性40代 (n=100)	60.0	31.0	27.0	18.0	16.0	15.0	17.0	14.0	7.0	11.0	4.0	0.0	22.0
男性50代 (n=100)	56.0	25.0	28.0	25.0	24.0	18.0	13.0	9.0	9.0	14.0	4.0	0.0	19.0
男性60代 (n=100)	48.0	27.0	22.0	24.0	19.0	16.0	14.0	13.0	9.0	7.0	1.0	1.0	23.0
女性18-29歳(n=100)	53.0	18.0	22.0	13.0	20.0	24.0	23.0	7.0	15.0	8.0	1.0	0.0	22.0
女性30代 (n=100)	64.0	30.0	23.0	12.0	18.0	23.0	18.0	20.0	16.0	12.0	5.0	0.0	18.0
女性40代 (n=100)	65.0	28.0	24.0	25.0	16.0	22.0	20.0	20.0	14.0	5.0	3.0	1.0	16.0
女性50代 (n=100)	61.0	23.0	33.0	27.0	12.0	19.0	14.0	8.0	6.0	10.0	3.0	2.0	22.0
女性60代 (n=100)	55.0	33.0	30.0	22.0	11.0	20.0	10.0	4.0	6.0	5.0	0.0	0.0	29.0

【全体結果】「路上」が55%で最も高く、「公園や広場」(26%)、「自宅」(24%)が続いた。

◎性別で見ると、「路上」、「公衆トイレ」は、女性が男性よりも9ポイント高かった。
◎性・年代別で見ると、「飲食店街・繁華街」は、女性では年代が下がるにつれ高くなり、18-29歳で20%となった。

Q12. 住んでいる地域で犯罪を減らすために必要なこと（複数回答）

あなたがお住まいの地域で、犯罪を減らしていくために、必要だと思うことは何ですか。以下の中から、あてはまるものをすべて選んでください。



	警察によるパトロールや取締り	照明設備（街路灯など）の整備	公道等における防犯カメラの整備	自宅の防犯対策、防犯ブザーの携帯など	個人による防犯対策（防犯ガラスなど）	防犯性に配慮した道路・公園等の環境整備	地域団体（自治会など）による防犯パトロール等の見回り防犯活動	行政による青色防犯パトロール	市民、行政、警察等の連携促進（防犯連絡協議会の促進など）	学校等・通学路における安全対策（学校安全ネットワークの促進など）	行政による防犯啓発活動（街頭防犯キャンペーンなど）	行政による防犯教室の実施	その他	特になし／わからない
全体(n=1000)	59.7	50.0	48.1	41.9	33.9	29.7	24.7	22.2	20.3	10.7	6.7	0.5	11.6	
性別														
男性(n=500)	57.6	44.8	44.6	39.6	30.4	28.4	23.8	21.8	18.2	9.0	6.0	0.2	13.6	
女性(n=500)	61.8	55.2	51.6	44.2	37.4	31.0	25.6	22.6	22.4	12.4	7.4	0.8	9.6	
年代別														
18-29歳(n=200)	51.5	43.5	40.0	33.5	31.5	27.5	23.0	18.0	15.5	7.0	3.5	0.0	16.0	
30代 (n=200)	58.0	43.0	38.5	43.5	28.5	32.0	29.5	20.0	18.0	8.5	6.5	1.0	16.0	
40代 (n=200)	62.5	54.5	47.0	40.0	35.5	27.0	20.5	24.0	24.5	14.0	8.0	0.5	10.0	
50代 (n=200)	64.0	53.5	54.5	48.0	38.0	28.5	26.0	23.0	19.5	12.5	7.5	0.0	9.0	
60代 (n=200)	62.5	55.5	60.5	44.5	36.0	33.5	24.5	26.0	24.0	11.5	8.0	1.0	7.0	
性・年代別														
男性18-29歳(n=100)	47.0	29.0	38.0	35.0	29.0	24.0	21.0	17.0	12.0	6.0	4.0	0.0	21.0	
男性30代 (n=100)	52.0	34.0	31.0	36.0	22.0	29.0	25.0	14.0	13.0	4.0	3.0	0.0	20.0	
男性40代 (n=100)	62.0	55.0	46.0	34.0	33.0	25.0	25.0	23.0	23.0	12.0	7.0	1.0	9.0	
男性50代 (n=100)	60.0	53.0	50.0	47.0	36.0	30.0	26.0	25.0	20.0	14.0	8.0	0.0	10.0	
男性60代 (n=100)	67.0	53.0	58.0	46.0	32.0	34.0	22.0	30.0	23.0	9.0	8.0	0.0	8.0	
女性18-29歳(n=100)	56.0	58.0	42.0	32.0	34.0	31.0	25.0	19.0	19.0	8.0	3.0	0.0	11.0	
女性30代 (n=100)	64.0	52.0	46.0	51.0	35.0	35.0	34.0	26.0	23.0	13.0	10.0	2.0	12.0	
女性40代 (n=100)	63.0	54.0	48.0	46.0	38.0	29.0	16.0	25.0	26.0	16.0	9.0	0.0	11.0	
女性50代 (n=100)	68.0	54.0	59.0	49.0	40.0	27.0	26.0	21.0	19.0	11.0	7.0	0.0	8.0	
女性60代 (n=100)	58.0	58.0	63.0	43.0	40.0	33.0	27.0	22.0	25.0	14.0	8.0	2.0	6.0	

【全体結果】「警察によるパトロールや取締り」が60%で最も高く、「照明設備（街路灯など）の整備」（50%）、「公道等における防犯カメラの整備」（48%）が続いた。

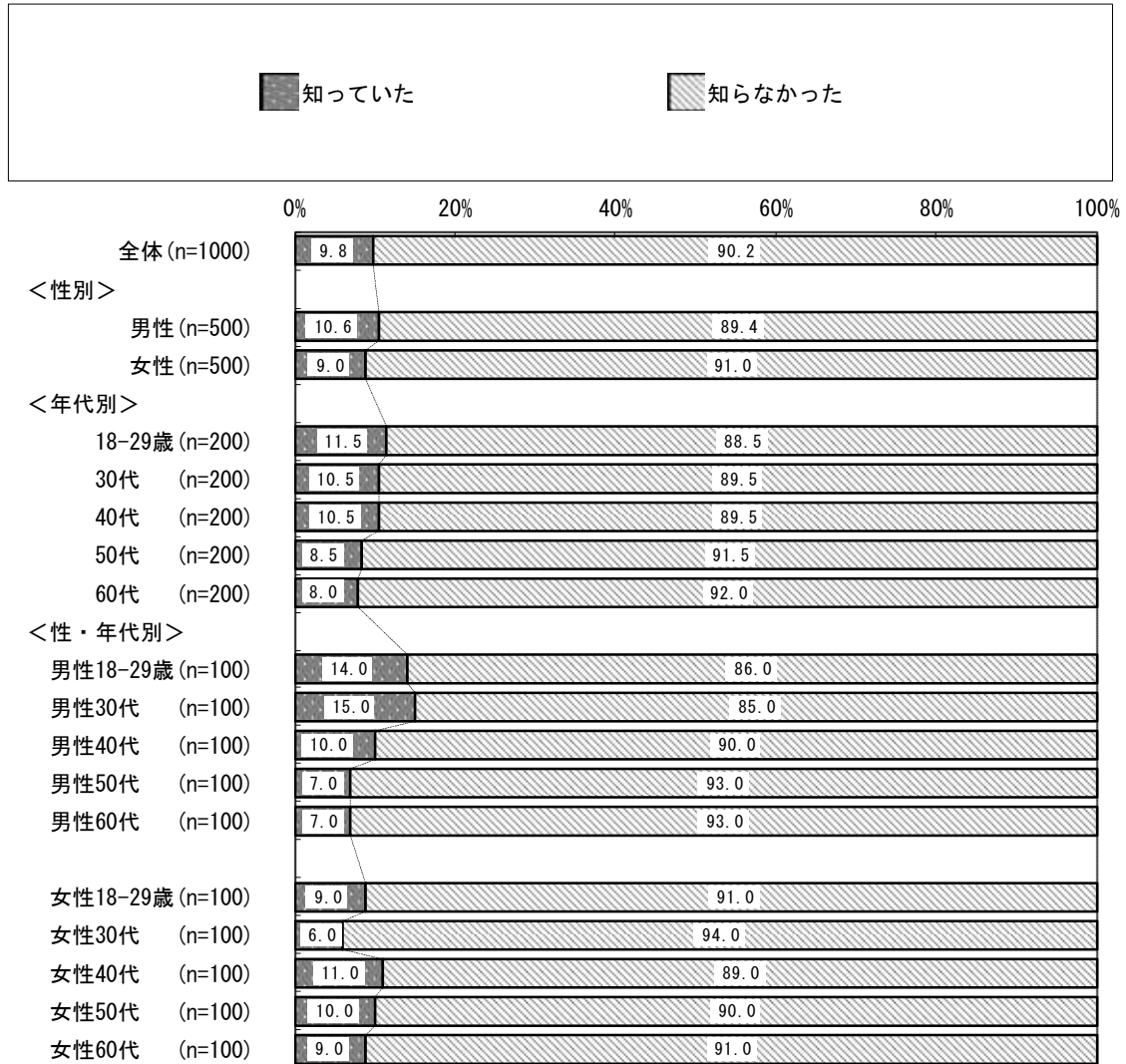
◎性別で見ると、すべての項目で、女性が男性よりも高かった。

◎性・年代別で見ると、「警察によるパトロールや取締り」は、男性では年代が上がるにつれ高くなる傾向があり、60代で67%となった。また、「公道等における防犯カメラの整備」は、女性では年代が上がるにつれ高くなり、60代で63%となった。

【モビリティマネジメントに関する質問】

Q13. 「移動」を「エコ」にするための取組の認知度

あなたは、この取組について知っていましたか。



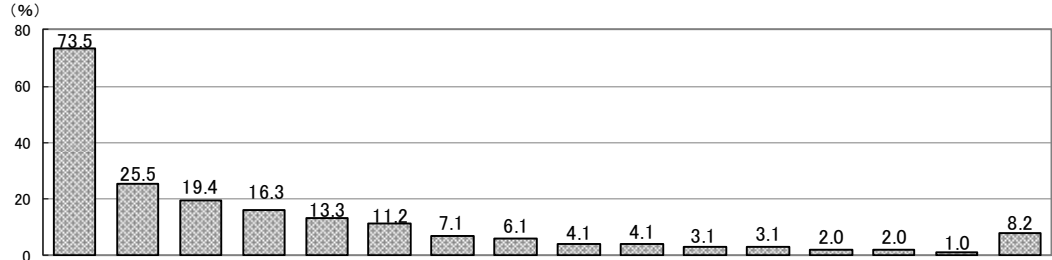
【全体結果】「知っていた」は10%であった。

(Q13で、「知っていた」を回答した人が対象)

Q14. 「移動」を「エコ」にするための取組の認知経路 (複数回答)

あなたは、この取組をこれまで何によって見たり聞いたりしましたか。

以下の中から、あてはまるものをすべて選んでください。

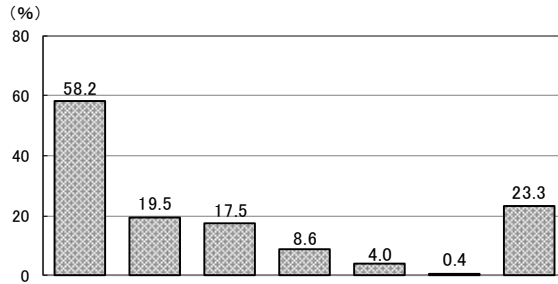


	「市報さいたま」	市のホームページ	「市の啓発パンフレット(「移動」を「エコ」に。さいたま市)」	その他のチラシ・パンフレット・ポスター	区役所の電光掲示板	本市への転入手続時に窓口で受け取った配布物	駅前の電光掲示板	雑誌・書籍	市公式YouTubeチャンネル	その他のインターネット	市のTwitter・LINE	テレビ	ラジオ	家族や友人・知人の話	その他	覚えていない／わからない	
全体(n=98)	73.5	25.5	19.4	16.3	13.3	11.2	7.1	6.1	4.1	4.1	3.1	3.1	2.0	2.0	1.0	8.2	
性別	男性(n=53)	67.9	24.5	24.5	22.6	11.3	17.0	7.5	11.3	7.5	5.7	5.7	3.8	1.9	0.0	9.4	
	女性(n=45)	80.0	26.7	13.3	8.9	15.6	4.4	6.7	0.0	0.0	2.2	0.0	0.0	2.2	2.2	6.7	
年代別	18-29歳(n=23)	60.9	26.1	39.1	13.0	26.1	21.7	8.7	21.7	13.0	4.3	8.7	4.3	4.3	0.0	8.7	
	30代 (n=21)	57.1	19.0	14.3	14.3	4.8	14.3	9.5	0.0	0.0	9.5	4.8	0.0	0.0	0.0	19.0	
	40代 (n=21)	81.0	23.8	14.3	19.0	14.3	4.8	9.5	4.8	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8	4.8	
	50代 (n=17)	82.4	29.4	11.8	17.6	11.8	5.9	5.9	0.0	0.0	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	
	60代 (n=16)	93.8	31.3	12.5	18.8	6.3	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.3	6.3	6.3	0.0	
性・年代別	男性18-29歳(n=14)	57.1	28.6	50.0	21.4	21.4	28.6	14.3	35.7	21.4	7.1	14.3	14.3	7.1	7.1	0.0	14.3
	男性30代 (n=15)	53.3	26.7	20.0	20.0	6.7	20.0	6.7	0.0	0.0	6.7	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	13.3
	男性40代 (n=10)	90.0	10.0	10.0	10.0	10.0	0.0	10.0	10.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	男性50代 (n=7)	71.4	28.6	0.0	28.6	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3
	男性60代 (n=7)	85.7	28.6	28.6	42.9	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0
	女性18-29歳(n=9)	66.7	22.2	22.2	0.0	33.3	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	女性30代 (n=6)	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
	女性40代 (n=11)	72.7	36.4	18.2	27.3	18.2	9.1	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	9.1
	女性50代 (n=10)	90.0	30.0	20.0	10.0	20.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	女性60代 (n=9)	100.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0

【全体結果】「移動」を「エコ」にするための取組を知っていた人 (98人) に、その認知経路を聞いたところ、「市報さいたま」が74%で最も高く、「市のホームページ」(26%)、「市の啓発パンフレット(「移動」を「エコ」に。さいたま市)」(19%)が続いた。

Q15. 「移動」を「エコ」にするための取組をしているか（複数回答）

あなたは、「移動」を「エコ」にするため、どのような取組をしていますか。
以下の中から、あてはまるものをすべて選んでください。



		移動手段を徒歩・自転車・公共交通機関にするようにしている	いくつかの用事を1回のクルマ利用で済ませるようにしている	燃費の良い「エコドライブ」を心がけるようにしている	「エコカー」を利用している	同じ方面に行く人と1台のクルマで出かけるようにしている	その他	取り組んでいない
全体(n=1000)		58.2	19.5	17.5	8.6	4.0	0.4	23.3
性別	男性(n=500)	52.0	17.6	22.2	12.2	3.0	0.4	26.2
	女性(n=500)	64.4	21.4	12.8	5.0	5.0	0.4	20.4
年 代 別	18-29歳(n=200)	51.0	13.0	13.0	8.0	8.0	0.0	30.5
	30代 (n=200)	56.5	16.5	10.0	6.0	3.5	0.5	27.5
	40代 (n=200)	55.0	20.0	19.5	11.0	3.5	0.0	22.0
	50代 (n=200)	61.5	25.0	21.5	8.0	2.0	1.0	20.5
	60代 (n=200)	67.0	23.0	23.5	10.0	3.0	0.5	16.0
性 ・ 年 代 別	男性18-29歳(n=100)	47.0	15.0	13.0	13.0	7.0	0.0	32.0
	男性30代 (n=100)	53.0	12.0	11.0	10.0	3.0	1.0	31.0
	男性40代 (n=100)	47.0	18.0	26.0	13.0	0.0	0.0	27.0
	男性50代 (n=100)	51.0	22.0	32.0	12.0	2.0	1.0	22.0
	男性60代 (n=100)	62.0	21.0	29.0	13.0	3.0	0.0	19.0
	女性18-29歳(n=100)	55.0	11.0	13.0	3.0	9.0	0.0	29.0
	女性30代 (n=100)	60.0	21.0	9.0	2.0	4.0	0.0	24.0
	女性40代 (n=100)	63.0	22.0	13.0	9.0	7.0	0.0	17.0
	女性50代 (n=100)	72.0	28.0	11.0	4.0	2.0	1.0	19.0
	女性60代 (n=100)	72.0	25.0	18.0	7.0	3.0	1.0	13.0

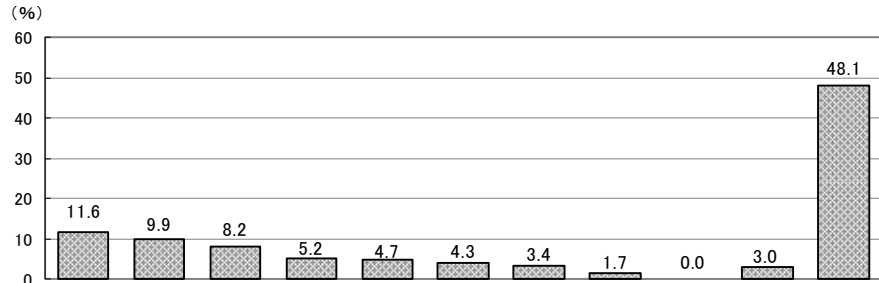
【全体結果】「移動手段を徒歩・自転車・公共交通機関にするようにしている」が58%で最も高く、「いくつかの用事を1回のクルマ利用で済ませるようにしている」(20%)、「燃費の良い「エコドライブ」を心がけるようにしている」(18%)が続いた。

◎性別で見ると、「移動手段を徒歩・自転車・公共交通機関にするようにしている」は、女性(64%)が男性(52%)よりも12ポイント高かった。一方、「燃費の良い「エコドライブ」を心がけるようにしている」、「エコカー」を利用している」は、男性が女性よりも7ポイント以上高かった。

(Q15で、「取り組んでいない」を回答した人が対象)

Q16. 「移動」を「エコ」にするための取組を行ううえで、妨げとなるもの

あなたが、「移動」を「エコ」にする取組を行ううえで、妨げとなるものは何ですか。
以下の中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。



	クルマ（自家用車）の方が便利	どのように取り組めばよいのかわからない	効果があるかわからない	手公共交通機関のラッシュ時の混雑が苦	公共交通機関の運賃が高い	気が進まない・面倒	利用したい公共交通機関の路線が身近にない	利用したい時間帯に公共交通機関が動いていない	取り組むことがかっこ悪いと感じる	その他	特に理由はない／なんとなく	
全体(n=233)	11.6	9.9	8.2	5.2	4.7	4.3	3.4	1.7	0.0	3.0	48.1	
性別	男性(n=131)	13.0	7.6	10.7	5.3	6.1	4.6	3.8	0.8	0.0	3.8	44.3
	女性(n=102)	9.8	12.7	4.9	4.9	2.9	3.9	2.9	2.9	0.0	2.0	52.9
年代別	18-29歳(n=61)	4.9	13.1	8.2	4.9	3.3	4.9	4.9	4.9	0.0	1.6	49.2
	30代 (n=55)	3.6	5.5	10.9	5.5	1.8	5.5	3.6	0.0	0.0	1.8	61.8
	40代 (n=44)	25.0	13.6	6.8	2.3	6.8	4.5	4.5	0.0	0.0	0.0	36.4
	50代 (n=41)	14.6	7.3	9.8	7.3	7.3	0.0	2.4	0.0	0.0	2.4	48.8
	60代 (n=32)	15.6	9.4	3.1	6.3	6.3	6.3	0.0	3.1	0.0	12.5	37.5
性・年代別	男性18-29歳(n=32)	3.1	6.3	12.5	6.3	6.3	6.3	9.4	3.1	0.0	3.1	43.8
	男性30代 (n=31)	3.2	3.2	12.9	6.5	3.2	3.2	0.0	0.0	0.0	3.2	64.5
	男性40代 (n=27)	37.0	14.8	7.4	0.0	7.4	3.7	3.7	0.0	0.0	0.0	25.9
	男性50代 (n=22)	9.1	9.1	18.2	4.5	9.1	0.0	4.5	0.0	0.0	0.0	45.5
	男性60代 (n=19)	15.8	5.3	0.0	10.5	5.3	10.5	0.0	0.0	0.0	15.8	36.8
	女性18-29歳(n=29)	6.9	20.7	3.4	3.4	0.0	3.4	0.0	6.9	0.0	0.0	55.2
	女性30代 (n=24)	4.2	8.3	8.3	4.2	0.0	8.3	8.3	0.0	0.0	0.0	58.3
	女性40代 (n=17)	5.9	11.8	5.9	5.9	5.9	5.9	5.9	0.0	0.0	0.0	52.9
	女性50代 (n=19)	21.1	5.3	0.0	10.5	5.3	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3	52.6
	女性60代 (n=13)	15.4	15.4	7.7	0.0	7.7	0.0	0.0	7.7	0.0	7.7	38.5

【全体結果】「移動」を「エコ」にするための取組を行っていない人（233人）に、取組の妨げとなるものを聞いたところ、「クルマ（自家用車）の方が便利」が12%で最も高く、「どのように取り組めばよいのかわからない」（10%）、「効果があるかわからない」（8%）が続いた。
一方、「特に理由はない／なんとなく」は、48%であった。

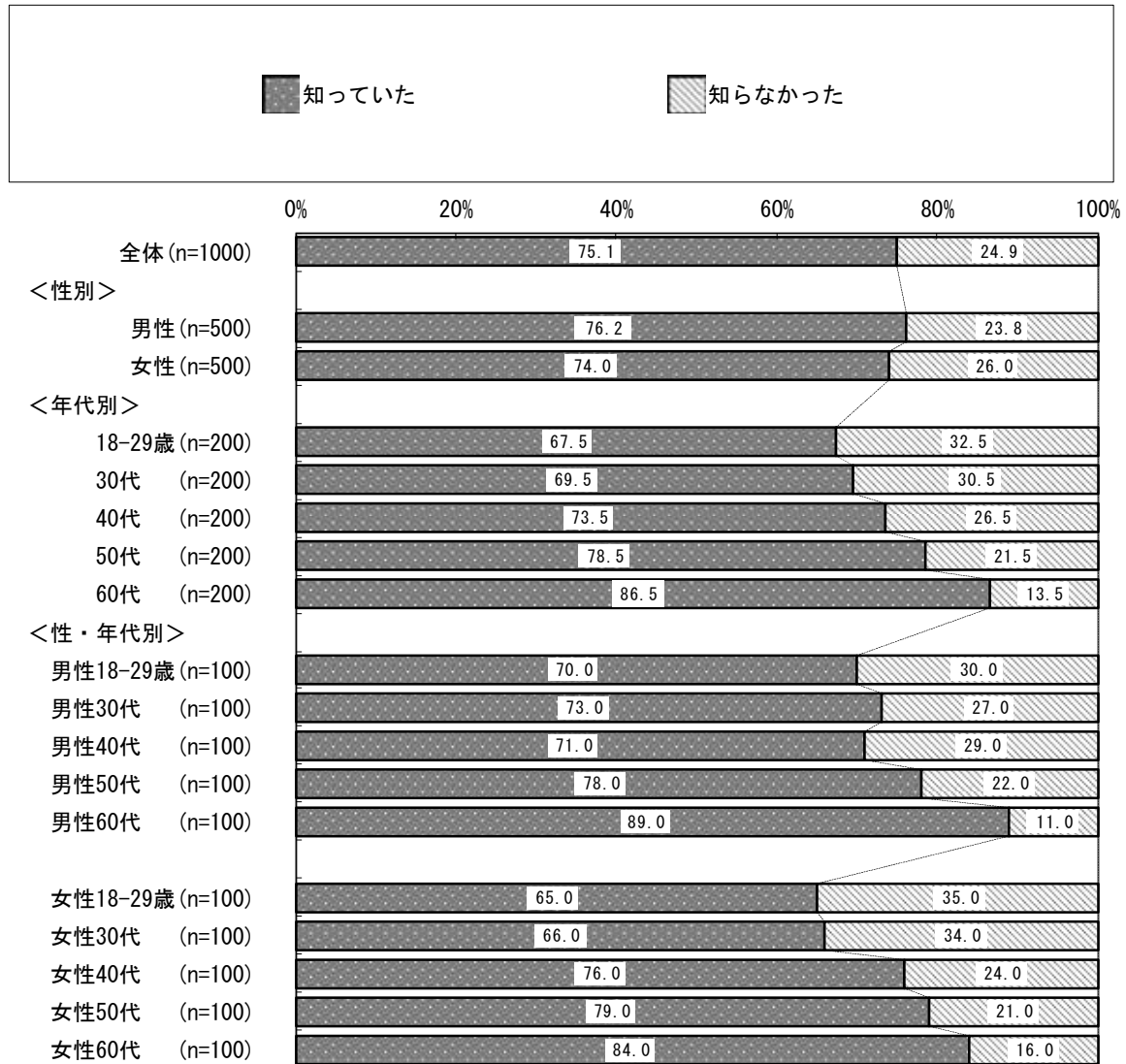
◎性別で見ると、「効果があるかわからない」は、男性（11%）が女性（5%）よりも6ポイント高かった。

【成年年齢引き下げに伴う契約に関する質問】

Q17. 18歳、19歳でも親等の同意を得ずに契約ができるようになったことの認知度

令和4年4月1日から、民法の成年年齢が18歳に引き下げられ、18歳、19歳の方でも親等の同意を得ずに自分で契約ができるようになりました。

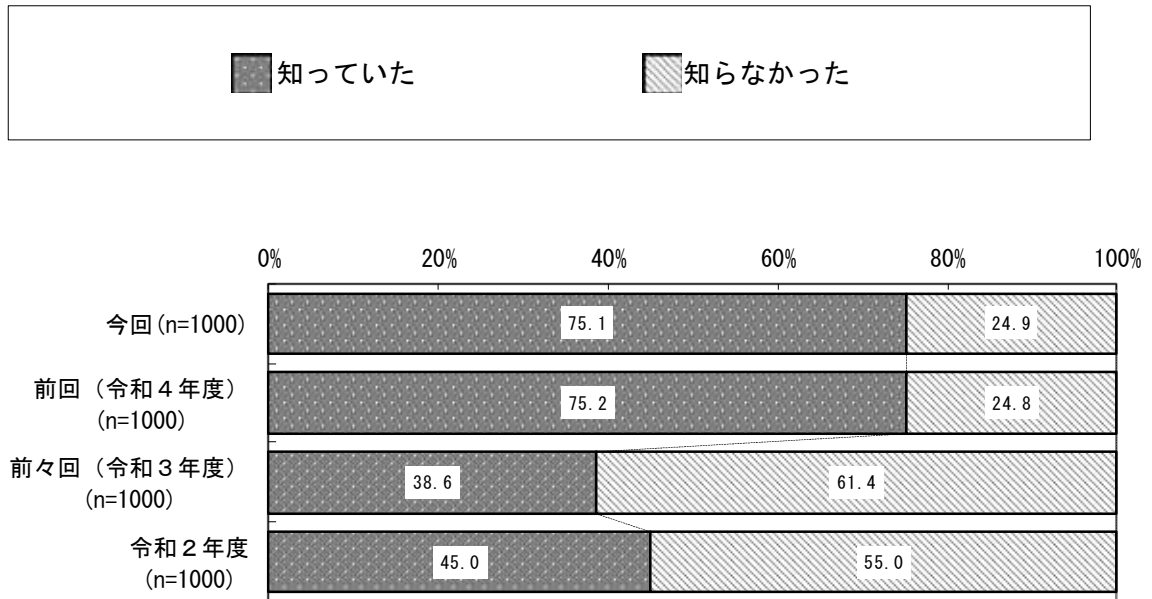
あなたは、このことを知っていましたか。



【全体結果】「知っていた」は75%であった。

◎年代別で見ると、「知っていた」は、年代が上がるにつれ高くなり、60代で87%となった。

Q17. 18歳、19歳でも親等の同意を得ずに契約ができるようになったことの認知度（経年比較）

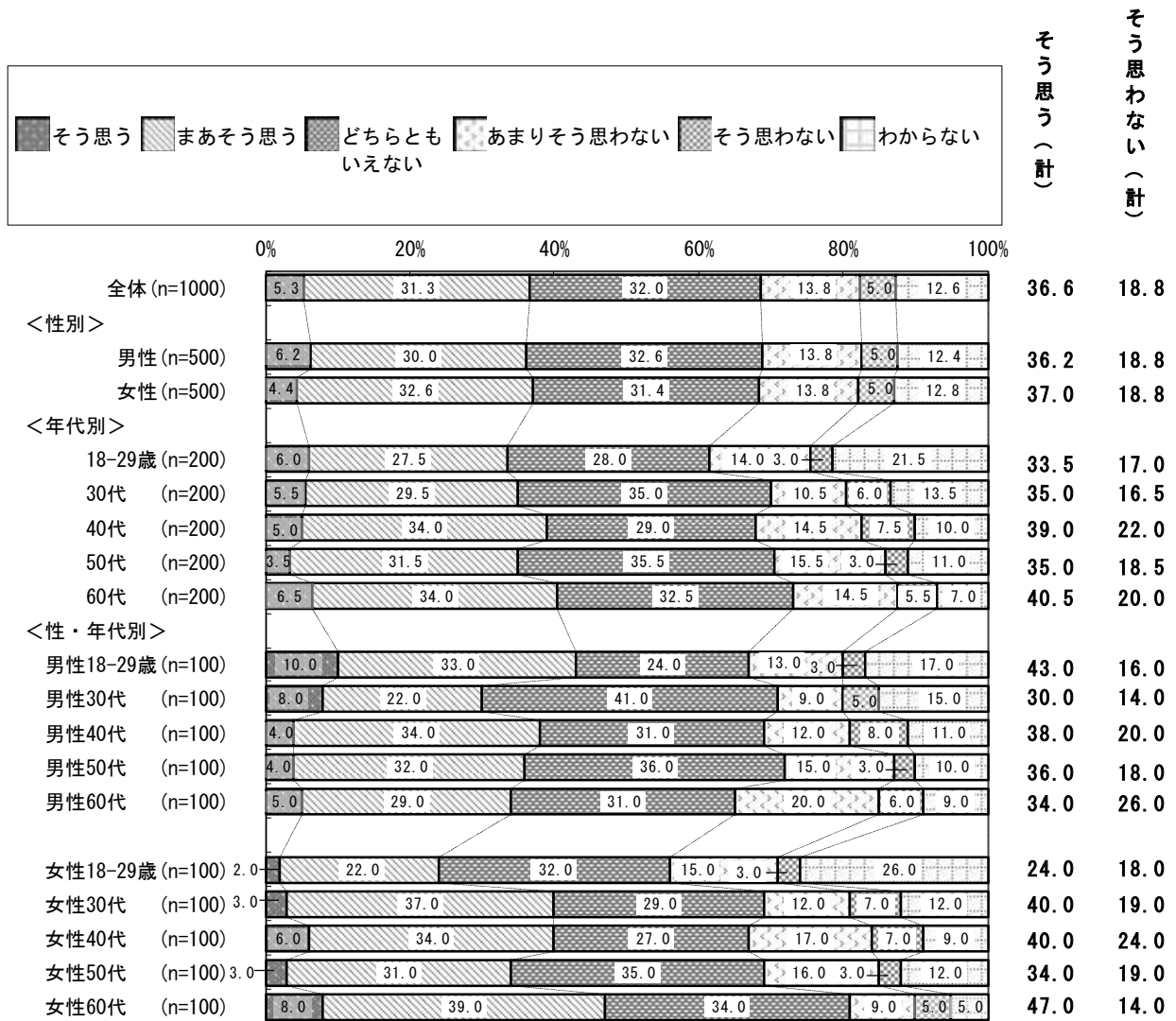


【比較結果】過去の同様の調査結果と比較すると、前回とほぼ同じであった。

【さいたま市の情報発信に関する質問】

Q18. 市役所から発信される情報のわかりやすさ

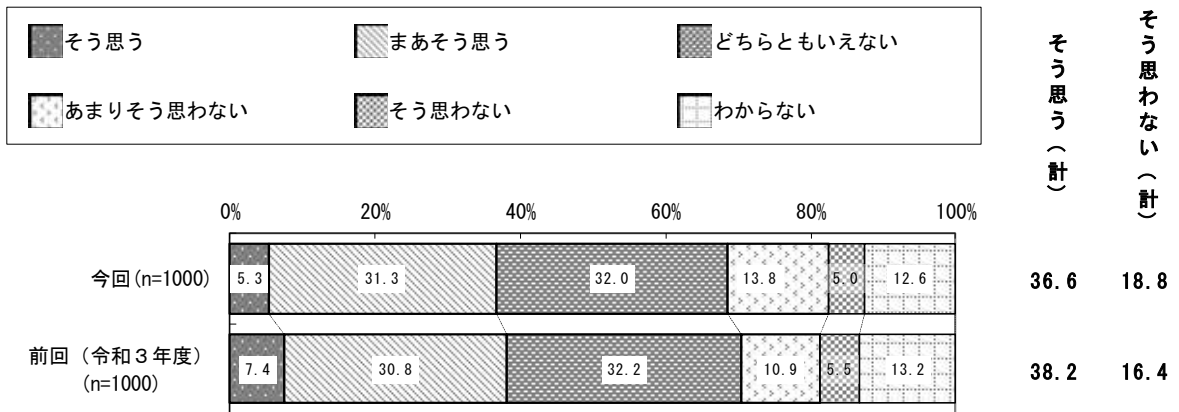
さいたま市では、「市報さいたま」などの広報紙やホームページ、SNS、テレビ広報番組、ラジオ放送、防災行政無線などを通じて、さまざまな情報発信を行っています。あなたは、市役所から発信される情報は、わかりやすいと思いますか。



【全体結果】「そう思う」(5%)と「まあそう思う」(31%)を合わせた『そう思う(計)』は、37%、「あまりそう思わない」(14%)と「そう思わない」(5%)を合わせた『そう思わない(計)』は、19%であった。

◎性・年代別で見ると、『そう思う(計)』は、女性60代が47%で最も高かった。

Q18. 市役所から発信される情報のわかりやすさ（経年比較）

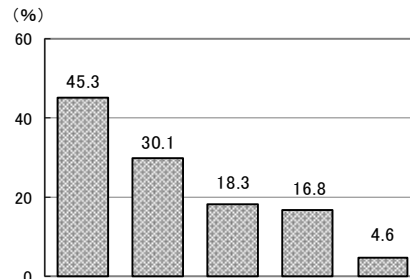


【比較結果】 過去の同様の調査結果と、ほぼ同じであった。

(Q18で、「まあそう思う」または「どちらともいえない」、「あまりそう思わない」、「そう思わない」を回答した人が対象)

Q19. 市役所から発信される情報のわかりづらい点 (複数回答)

あなたは、市役所から発信される情報の、どのような点がわかりづらいと思いますか。以下の中から、あてはまるものをすべて選んでください。



		必要としている情報がどこで手に入る	必要としている情報は手に入るが、内容がわかりづらい	字やレイアウトが見づらい	必要としている情報が手に入らない	その他
全体(n=821)		45.3	30.1	18.3	16.8	4.6
性別	男性(n=407)	44.5	32.9	17.2	19.7	2.7
	女性(n=414)	46.1	27.3	19.3	14.0	6.5
年代別	18-29歳(n=145)	35.9	28.3	29.0	24.8	2.1
	30代 (n=162)	51.2	32.7	19.8	16.0	1.9
	40代 (n=170)	43.5	34.1	12.9	18.8	4.1
	50代 (n=171)	49.7	24.6	15.8	13.5	6.4
	60代 (n=173)	45.1	30.6	15.6	12.1	8.1
性・年代別	男性18-29歳(n=73)	32.9	28.8	28.8	28.8	1.4
	男性30代 (n=77)	50.6	36.4	15.6	18.2	0.0
	男性40代 (n=85)	41.2	32.9	15.3	23.5	2.4
	男性50代 (n=86)	51.2	29.1	14.0	14.0	4.7
	男性60代 (n=86)	45.3	37.2	14.0	15.1	4.7
	女性18-29歳(n=72)	38.9	27.8	29.2	20.8	2.8
	女性30代 (n=85)	51.8	29.4	23.5	14.1	3.5
	女性40代 (n=85)	45.9	35.3	10.6	14.1	5.9
	女性50代 (n=85)	48.2	20.0	17.6	12.9	8.2
	女性60代 (n=87)	44.8	24.1	17.2	9.2	11.5

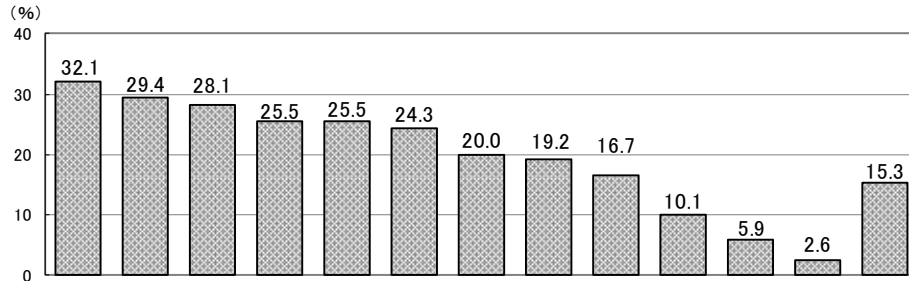
【全体結果】市役所から発信される情報がわかりやすいかについて、「まあそう思う」、「どちらともいえない」、「あまりそう思わない」、「そう思わない」と回答した人(821人)に、市役所から発信される情報のわかりづらい点を聞いたところ、「必要としている情報がどこで手に入るのかわかりづらい」が45%で最も高く、「必要としている情報は手に入るが、内容がわかりづらい」(30%)が続いた。

◎性別で見ると、「必要としている情報は手に入るが、内容がわかりづらい」、「必要としている情報が手に入らない」は、男性が女性よりも6ポイント高かった。

Q20. さいたま市の情報をわかりやすくするために力を入れてほしい取組（複数回答）

今後、さいたま市の情報を、よりわかりやすくするために、市はどのようなことに力を入れるとよいと思いますか。

以下の中から、あてはまるものをすべて選んでください。



	簡潔な文章にする	子育てや環境など、分野ごとに情報を整理する	子育て世帯や高齢者など、対象者ごとに情報を整理する	具体例を交える	動画や画像を活用する	専門用語や難しい言葉を避ける	レイアウトを工夫する	文字を見やすくする	1つの媒体で取り扱う情報を増やす	1つの媒体で取り扱う情報を厳選する	詳しい文章にする	その他	特にない／わからない
全体(n=1000)	32.1	29.4	28.1	25.5	25.5	24.3	20.0	19.2	16.7	10.1	5.9	2.6	15.3
性別													
男性(n=500)	29.2	26.4	23.2	26.6	24.8	21.0	18.4	16.0	18.6	12.4	7.2	3.6	15.6
女性(n=500)	35.0	32.4	33.0	24.4	26.2	27.6	21.6	22.4	14.8	7.8	4.6	1.6	15.0
年代別													
18-29歳(n=200)	28.5	31.0	23.5	22.0	29.0	22.0	18.0	16.0	19.0	12.5	7.0	1.5	17.0
30代 (n=200)	29.5	34.0	28.0	19.0	23.0	17.0	19.5	13.5	16.5	11.0	3.5	2.0	19.5
40代 (n=200)	28.5	32.5	25.0	23.0	23.0	22.0	18.5	15.5	16.0	10.0	6.0	3.5	13.5
50代 (n=200)	29.0	25.5	27.0	30.5	24.0	29.0	20.5	22.5	16.0	7.5	9.5	3.0	13.5
60代 (n=200)	45.0	24.0	37.0	33.0	28.5	31.5	23.5	28.5	16.0	9.5	3.5	3.0	13.0
性・年代別													
男性18-29歳(n=100)	18.0	26.0	24.0	25.0	27.0	23.0	15.0	16.0	19.0	20.0	11.0	3.0	17.0
男性30代 (n=100)	26.0	29.0	22.0	16.0	21.0	11.0	10.0	11.0	16.0	13.0	4.0	0.0	26.0
男性40代 (n=100)	31.0	24.0	19.0	23.0	21.0	23.0	15.0	13.0	19.0	10.0	6.0	6.0	11.0
男性50代 (n=100)	28.0	32.0	24.0	30.0	23.0	21.0	25.0	21.0	18.0	9.0	12.0	4.0	10.0
男性60代 (n=100)	43.0	21.0	27.0	39.0	32.0	27.0	27.0	19.0	21.0	10.0	3.0	5.0	14.0
女性18-29歳(n=100)	39.0	36.0	23.0	19.0	31.0	21.0	21.0	16.0	19.0	5.0	3.0	0.0	17.0
女性30代 (n=100)	33.0	39.0	34.0	22.0	25.0	23.0	29.0	16.0	17.0	9.0	3.0	4.0	13.0
女性40代 (n=100)	26.0	41.0	31.0	23.0	25.0	21.0	22.0	18.0	13.0	10.0	6.0	1.0	16.0
女性50代 (n=100)	30.0	19.0	30.0	31.0	25.0	37.0	16.0	24.0	14.0	6.0	7.0	2.0	17.0
女性60代 (n=100)	47.0	27.0	47.0	27.0	25.0	36.0	20.0	38.0	11.0	9.0	4.0	1.0	12.0

【全体結果】「簡潔な文章にする」が32%で最も高く、「子育てや環境など、分野ごとに情報を整理する」(29%)、「子育て世帯や高齢者など、対象者ごとに情報を整理する」(28%)が続いた。

- ◎性別で見ると、上位3項目は、女性が男性よりも6ポイント以上高かった。
- ◎年代別で見ると、「簡潔な文章にする」は、60代(45%)のみ4割を超えた。
- ◎性・年代別で見ると、「専門用語や難しい言葉を避ける」は、女性50代以上で3割を超えた。

3 調査票（アンケート画面）

SC1
必須

あなたのお住まいをお答えください。

- 1.さいたま市西区
- 2.さいたま市北区
- 3.さいたま市大宮区
- 4.さいたま市見沼区
- 5.さいたま市中央区
- 6.さいたま市桜区
- 7.さいたま市浦和区
- 8.さいたま市南区
- 9.さいたま市緑区
- 10.さいたま市岩槻区
- 11.その他（具体的に）

SC2
必須

あなたの性別と年齢をお答えください。

- 男性 18歳未満
- 男性 18～29歳
- 男性 30～39歳
- 男性 40～49歳
- 男性 50～59歳
- 男性 60～69歳
- 男性 70～79歳
- 男性 80歳以上
- 女性 18歳未満
- 女性 18～29歳
- 女性 30～39歳
- 女性 40～49歳
- 女性 50～59歳
- 女性 60～69歳
- 女性 70～79歳
- 女性 80歳以上

見沼たんぼについて、質問します。

見沼たんぼは、見沼代用水の西縁と東縁に囲まれた市の中央部を南北に貫く緑地帯です。北区、大宮区、見沼区、浦和区、緑区の5つの区にまたがり、面積1,260ヘクタール（ディズニーランド25個分）に及ぶ緑地には、たんぼや畑が広がり、芝川や加田屋川、代用水沿いの斜面林などの自然あふれる、首都圏における貴重な緑地帯です。また、見沼たんぼは戦国時代まで沼や湿地でしたが、八丁堤(づつみ)と呼ばれる堰(せき)がさいたま市の附島と川口市の木曾呂との間に築かれ、見沼溜井(ためい)という下流地域の農業用水を確保するための大きな貯水池として利用されていました。その後、江戸時代中期には幕府から新田開発が命じられ、見沼溜井(ためい)が干拓されて見沼たんぼが生まれました。

※詳しくは、以下のサイトをご覧ください。

■さいたま市 見沼たんぼのホームページ



[画像を拡大]

Q1 必須 さいたま市では、見沼たんぼを多くの人に楽しんでもらい、にぎわいを創出するための手法を検討しています。
あなたは、見沼たんぼで何をしてみたいと思いますか。
以下の中から、あてはまるものを**すべて**選んでください。

- 1. ウォーキング
- 2. ランニング
- 3. サイクリング
- 4. ツーリング
- 5. キャンプ
- 6. ピクニック
- 7. スポーツ
- 8. 自然と触れあいたい
- 9. 農業を体験したい
- 10. 歴史を学びたい
- 11. その他（具体的に）
- 12. 特にない／わからない

Q2
必須

見沼たんぼには、桜の下を散策できる日本一（20km超）の桜回廊があります。このことを活用し、桜の名所と認識してもらうには、市は今後どのような取組に力を入れるとよいと思いますか。以下のの中から、あてはまるものを**すべて**選んでください。



写真 見沼たんぼの桜回廊

[画像を拡大]

- 1. イベントの充実
- 2. メディアやSNSを活用したPR
- 3. 交通アクセスの向上
- 4. 店舗や休憩施設の充実
- 5. 子どもたちに向けた啓発・教育の充実
- 6. その他（具体的に）
- 7. 特にない／わからない

Q3 必須 見沼たんぼの桜回廊を多くの方に楽しんでもらうため、令和5年3月に「桜回廊春まつり」を初めて開催しました。今後も、「秋まつり」や「春まつり」を開催する予定ですが、あなたは、どのようなイベントがあったら参加してみたいと思いますか。以下の中から、あてはまるものを**すべて**選んでください。

- 1. 夜桜のライトアップ
- 2. 桜の枝を利用したクラフト（民芸品）作り
- 3. 見沼たんぼの野菜販売
- 4. 飲食屋台、キッチンカー
- 5. 桜回廊サポーターによる鑑賞ツアー
- 6. 地元の学校やサークル団体による公演
- 7. 桜回廊の観光人力車
- 8. 桜回廊でのフリーマーケット・骨董市
- 9. 桜回廊の撮影スポット
- 10. 桜回廊まつりのお土産・記念品販売
- 11. その他（具体的に）
- 12. 特にない／わからない

公民館の利用について、質問します。

Q4 必須 あなたは、公民館をどのような目的で利用していますか。以下の中から、あてはまるものを**すべて**選んでください。

- 1. 公民館が主催する講座などへの参加
- 2. 公民館で活動しているサークルや団体活動への参加
- 3. 市や団体等が主催するイベント等（文化祭など）への参加
- 4. 講座やイベントなどの情報を知るため
- 5. ロビーや共有スペースなどの利用
- 6. その他（具体的に）
- 7. 特に理由はない／なんとなく立ち寄る
- 8. 覚えていない／わからない
- 9. 利用していない

Q5 あなたが、公民館を利用していない理由は何ですか。
必須 以下の中から、あてはまるものを**すべて**選んでください。

- 1. どのような施設かわからない
- 2. 場所が遠い、交通アクセスが不便
- 3. 仕事や家事、子育て、介護などにより時間がない
- 4. 生涯学習や社会教育に興味がない
- 5. 参加したい講座やサークル活動がない
- 6. 利用したい時間帯に予約ができない
- 7. 設備やサービスなどに不満がある
- 8. 利用する必要がない
- 9. その他（具体的に）
- 10. 特に理由はない／なんとなく

Q6 さいたま市では、現在、各区の拠点公民館（指扇公民館（西区）、大砂土公民館（北区）、桜木公民館（大宮区）、大砂土東公民館（見沼区）、田島公民館（桜区）、文蔵公民館（南区）、大古里公民館（緑区）、岩槻本丸公民館（岩槻区））に『Saitama City Free Wi-Fi』を設置しています。
あなたは、公民館で『Saitama City Free Wi-Fi』を利用したことがありますか。
以下の中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。

- 1. 利用したことがある
- 2. 利用したことがない
- 3. 覚えていない／わからない

Q7 公民館にWi-Fiが設置されていたら、あなたは、どのような目的で利用したいと思いますか。
必須 以下の中から、あてはまるものを**すべて**選んでください。

- 1. 資料や情報のインターネット検索
- 2. オンラインによる学習や講座の受講
- 3. 活動等のオンライン配信（動画配信）
- 4. サークル活動のためのリモート会議
- 5. サークル活動のための動画や音楽の視聴（ダンスや演奏など）
- 6. サークル活動等と関係のない動画の視聴やインターネット回線による通話
- 7. その他（具体的に）
- 8. 利用するつもりはない
- 9. 特に思い浮かばない／わからない

地域の防犯について、質問します。

Q8 あなたは、地域の防犯活動（防犯パトロールなど）に参加したことがありますか。
必須 以下の中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。

- 1. 現在、参加している（不定期参加を含む）
- 2. 参加したことはあるが、現在は参加していない
- 3. 参加したことはないが、参加したいと思っている
- 4. 参加したことがなく、今後も参加するつもりはない（参加できないを含む）
- 5. 覚えていない／わからない

Q9 あなたがお住まいの地域の治安について、どのように思いますか。
必須 以下の中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。

- 1. 良いと思う
- 2. どちらかといえば良いと思う
- 3. どちらかといえば悪いと思う
- 4. 悪いと思う
- 5. わからない

Q10 あなたがお住まいの地域で、巻き込まれる不安を感じる犯罪は何ですか。
必須 以下の中から、あてはまるものを**すべて**選んでください。

- 1. 空き巣や忍び込み
- 2. 自転車盗
- 3. 詐欺、悪徳商法
- 4. スリ、ひったくり
- 5. 自動車盗、オートバイ盗
- 6. 車上ねらい
- 7. 性犯罪、性暴力
- 8. DV（家庭内暴力など）
- 9. 殺人、強盗
- 10. 誘拐
- 11. サイバー犯罪
- 12. 子どもに対する犯罪
- 13. その他（具体的に）
- 14. 特にない／わからない

Q11 あなたがお住まいの地域で、犯罪に巻き込まれる不安を感じる場所はどこですか。
必須 以下の中から、あてはまるものを**すべて**選んでください。

- 1. 路上
- 2. 公園や広場
- 3. 駅
- 4. 飲食店街・繁華街
- 5. 駐車場・駐輪場
- 6. 公共交通機関(電車・バスなど)
- 7. 店舗・娯楽施設
- 8. 自宅
- 9. 学校・通学路
- 10. 職場
- 11. 公衆トイレ
- 12. その他(具体的に)
- 13. 特にない/わからない

Q12 あなたがお住まいの地域で、犯罪を減らしていくために、必要だと思うことは何ですか。
必須 以下の中から、あてはまるものを**すべて**選んでください。

- 1. 個人による防犯対策（防犯ガラスなど自宅の防犯対策、防犯ブザーの携帯など）
- 2. 地域団体（自治会など）による防犯パトロール等の見回り防犯活動
- 3. 行政による青色防犯パトロール
- 4. 警察によるパトロールや取締り
- 5. 防犯性に配慮した道路・公園等の環境整備
- 6. 市民、行政、警察等の連携促進(防犯連絡協議会の促進など)
- 7. 学校等・通学路における安全対策(学校安全ネットワークの促進など)
- 8. 照明設備(街路灯など)の整備
- 9. 公道等における防犯カメラの整備
- 10. 行政による防犯啓発活動(街頭防犯キャンペーンなど)
- 11. 行政による防犯教室の実施
- 12. その他（具体的に）
- 13. 特になし／わからない

モビリティマネジメントについて、質問します。

クルマは便利で快適な乗り物ですが、交通渋滞や地球環境問題の原因になっています。
そのため、さいたま市役所では「移動」を「エコ」にするさまざまな取組を行っています。

※以下のサイトをご覧ください。
■さいたま市ホームページ「[移動](#)」を「[エコ](#)」に。さいたま市」

Q13 あなたは、この取組について知っていましたか。
必須

- 1. 知っていた
- 2. 知らなかった

Q14 あなたは、この取組をこれまで何によって見たり聞いたりしましたか。
必須 以下の中から、あてはまるものを**すべて**選んでください。

- 1. 「市報さいたま」
- 2. 市の啓発パンフレット（「移動」を「エコ」に。さいたま市）
- 3. 本市への転入手続時に窓口で受け取った配布物
- 4. その他のチラシ・パンフレット・ポスター
- 5. 雑誌・書籍
- 6. 市のホームページ
- 7. 市のTwitter・Facebook・LINE
- 8. 市公式YouTubeチャンネル
- 9. その他のインターネット
- 10. 区役所の電光掲示板
- 11. 駅前の電光掲示板
- 12. テレビ
- 13. ラジオ
- 14. 家族や友人・知人の話
- 15. その他（具体的に）
- 16. 覚えていない／わからない

Q15 あなたは、「移動」を「エコ」にするため、どのような取組をしていますか。
必須 以下の中から、あてはまるものを**すべて**選んでください。

- 1. 移動手段を徒歩・自転車・公共交通機関にするようにしている
- 2. いくつかの用事を1回のクルマ利用で済ませるようにしている
- 3. 「エコカー」を利用している
- 4. 燃費の良い「エコドライブ」を心がけるようにしている
- 5. 同じ方面に行く人と1台のクルマで出かけるようにしている
- 6. その他（具体的に）
- 7. 取り組んでいない

Q16 あなたが、「移動」を「エコ」にする取組を行ううえで、妨げとなるものは何ですか。
必須 以下の中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。

- 1. どのように取り組めばよいのかわからない
- 2. 効果があるかわからない
- 3. 気が進まない・面倒
- 4. 取り組むことがかっこ悪いと感じる
- 5. 利用したい公共交通機関の路線が身近にない
- 6. 利用したい時間帯に公共交通機関が動いていない
- 7. クルマ（自家用車）の方が便利
- 8. 公共交通機関の運賃が高い
- 9. 公共交通機関のラッシュ時の混雑が苦手
- 10. その他（具体的に）
- 11. 特に理由はない／なんとなく

成年年齢引き下げに伴う契約について、質問します。

Q17 令和4年4月1日から、民法の成年年齢が18歳に引き下げられ、18歳、19歳の方でも親等の同意を得ずに自分で契約ができるようになりました。
必須 あなたは、このことを知っていましたか。

- 1. 知っていた
- 2. 知らなかった

さいたま市の情報発信について、質問します。

Q18 さいたま市では、「市報さいたま」などの広報紙やホームページ、SNS、テレビ広報番組、ラジオ放送、防災行政無線などを通じて、さまざまな情報発信を行っています。
必須 あなたは、市役所から発信される情報は、わかりやすいと思いますか。

- 1. そう思う
- 2. まあそう思う
- 3. どちらともいえない
- 4. あまりそう思わない
- 5. そう思わない
- 6. わからない

Q19 あなたは、市役所から発信される情報の、どのような点がわかりづらいと思いますか。
必須 以下の中から、あてはまるものを**すべて**選んでください。

- 1. 必要としている情報がどこで手に入るのかわかりづらい
- 2. 必要としている情報は手に入るが、内容がわかりづらい
- 3. 必要としている情報は手に入るが、文字やレイアウトが見づらい
- 4. 必要としている情報が手に入らない
- 5. その他（具体的に）

Q20 今後、さいたま市の情報を、よりわかりやすくするために、市はどのようなことに力を入れるとよいと思いますか。
必須 以下の中から、あてはまるものを**すべて**選んでください。

- 1. 1つの媒体で取り扱う情報を増やす
- 2. 1つの媒体で取り扱う情報を厳選する
- 3. 子育てや環境など、分野ごとに情報を整理する
- 4. 子育て世帯や高齢者など、対象者ごとに情報を整理する
- 5. 詳しい文章にする
- 6. 簡潔な文章にする
- 7. 専門用語や難しい言葉を避ける
- 8. 具体例を交える
- 9. 動画や画像を活用する
- 10. 文字を見やすくする
- 11. レイアウトを工夫する
- 12. その他（具体的に）
- 13. 特にない／わからない

このさいたま市インターネット市民意識調査業務の委託に要する経費は196万円です。